京城日報

戰後の日本(下)

京城日報

日本と支那とは、地理の關係、人文の關係、人種の關係、經濟の關係、其他すべての關係に於て、親善協和を必要とすることは、識者の均しく主張する所である。而して是れ獨り日本のためばかりでなく、支那の存立、其の將來の發展のために、是非かくなければならぬことである。支那人中には日英兩國間協約中に支那の領土保全を規定しあるを以て、自國を侮辱するものであると憤慨するものがあるさうだが、是は餘り圓に乘り過ぎた言分で、若し日本の擁護がなかつたならば、支那は疾くの昔に歐米の勢力に分割されて了つたかも知れぬ。論より證據、日露戰爭前の支那の狀態は甚麼であつたかと見れば、滿洲は露國の裏に入り、山東は獨逸の勢力に歸し、雲南一帶に佛國の手が伸び、揚子江沿岸の沃地は英國の獨占する所であつたではないか。然し是れは過去の事實で、現在世界は沒交涉である、戰後に於ける世界の形勢は、如何なる國と雖も、他國の領土を侵略するを許さざれば、支那は最早日本の保障を受けなくとも、立派に其の領土を保全して行くことができるといふかも知れぬが、此如き議論は、半身不隨的の國際聯盟の力を過大に見、アングロサキソン式の正義人道を其の眞ツ正面から解釋した淺薄の見で、底の底のある國際競爭場裡に馳騁するには、餘りに愚直といはなければならぬ。誠に支那が現在のまゝ歐米の尻馬に騎つて日本に抗爭し、幸に目的通り日本の勢力を縮小し、全然大陸から手を引かしめたと見よ、又一歩を進め、日本帝國なるものが一片の影を歴史に留むるまでになつたと假定せよ。此際に於ける白人天下の片隅に、果して中華民國なる孤影を殘し得るであらうか。支那のハイカラ政治家以外は、之を杞憂として笑ふもの一人もあるまい。然しながら日支間の感情乖離が今日の如くなつたのは、決して支那人ばかりの罪でない。我國胞國民にも一分の責任あることを否み能はぬ。顧みるに巴里講和會議に於て、支那の全權顧維鈞等が猛烈な抗日態度を現はした以前に於て、我國民中何人が支那がかくまで豹變すべきを豫想したものがあらう。當時我が政府が青島の厚意的還附を聲明したるに對してすら、隨分不平不滿を唱へたものがあつたではないか。況して彼の廿一箇條中第五項の留保に就ては、盛んに當局の弱腰を攻擊したものである。此の心情の支那人に反映したものが、即ち排日騷動、日貨抵制の勃發である。此の禍根は今日迄尚ほ纏ひ附き纏うて居る、恐らくは將來とても容易に解け去らぬであらう。此點は我が對支外交上、最も留意すべき所である。

支那はどうせ他國の手に依つて開發せらるべき運命を有つて居る樣に見ゆる。歐米人が支那に投資して其の富源を開いたことも少くない(之に伴ふ利權は確實に握し居ることはいふまでもないが)又學校や病院を立て、支那人に恩惠を施して居ることも實は莫大なもので、到底我邦などが其の足元にも寄りつけぬ、支那人の目から見れば、日本歐米人は喜捨の大檀那で、日本などは物の數でないだらう。それで日支親善に關する支那人の議論といふものは、いつも「日本が眞に日支親善を思ふならば、利權獲得などいふことを眼中に置かずに、無報償で支那の爲めに働くが可い、さすれば支那人は何時でも日本人と手を握るであらう」といふ樣な隨分虫の好いことをいふのであるが、吾人にも充分の理ありで、必ずしも首肯の參考としなければならぬ點もなくはない。思ふに戰後に於ける歐洲諸邦は各自其國の創痍を癒すに急にして、支那の如き遠隔の地に投資するの餘裕は斷じてない。米國は戰時の大成金で、巨大の資本を擁して居るが、歐洲の產業恢復、戰後整理の歩を進めて居るから、支那に對してまで手を伸ばし得るや否やは頗る疑問とせられ居る。此際に當つて我邦たるものの如何にして對支政策を樹立すべきかといふことは、識者を俟たぬ所であらうと思はれる。

吾等は思ふ、我邦將來の外交策は、對米對支を中樞として運轉しなければならぬ時機となつた。而して眼前の急務として、支那との提携協和に向つて一歩を進めなければならぬ。殊に吾人の最も恐るゝ所は、支那が動もすれば赤化せんとするの兆候あることである。之を未然に防遏して、其の統一を謀り、經濟的に政治的に確固兩國を結びつけることは、日本の將來のため、支那の將來のため、はた東洋の平和のために、一日も緩うすべからざることである。

教育の理想(三)

帝大教授文學博士 藤岡勝二氏講演

斯んなことは出來ないことだ、だから實驗が甚だ難しくて困るけれども、學問は總ての物を除いて純粹の物として試しなければならぬ。其處で其の亞弗利加の眞ん中に持つて往つて育したのは何うなるかといふと色こそ黑くないが亞弗利加人である。夫れは生物學的に人種學的には日本人だが社會的にしては亞弗利加人であつて、人種學的には日本人であつても夫れは用をなさぬ。所んなことは問題でない。即ち社會的に日本人であるといふことが大切なのである。この人種論と社會教育から十分わかる人とは爰に決まる。兎に角學問は左樣に謂つて居ります。人間が純粹個人として社會人と成り了せるのは始めから其の社會の樣々の教育を享けるからである。而して其教育を受けて往くといふことが即ち其社會に順應して居るといふことであつて、故らに辭儀をし、故らに服從して往くのではない。其乳を呑まされ其國に養はれるといふことが既に順應して往くといふことなのである。僅な教育を施され習慣を附けられれば既に其人は其社會の人として伸びて往くのだといふ風に。何れの國何れの民族といふことを限つて極抽象的に謂つて居る。今註釋を附して述べた所で、此の成る程道理は其通りで實際に於て生物としての人間が社會に依つて教育され然し伸びて往くといふ側から見れば然うであるかも知れぬが、然うすれば人間は社會の側から出來上つて終ふのであつて其人は空なるものだ。恰も人形を造る型の中に土を捻込んで馬や牛の型が出來たりするのと同じことで形に依つて物が決まる。夫では個人の資格は何處にある。甚だ心細いことだ。

爰に於て或一面から謂ふ人は夫れは不可ぬ。成る程社會に依つて教育されて往くのであるけれども個性は保つて往くのである。個人として其の意識を保つて往くのであると謂ふ。爰に於て今の社會を大切にしなければならぬ。社會を良くして置かなければ眞實のことは出來ないといふことを謂ふ。所んなことをしては個人といふものは何處かに往つて終ふから社會から然うやつて往くといふことは一應道理もあるが個人をモット確乎個人的に育てて往かなければならぬ。

對波戰線に立てるトロツキーの氣焔(下)

次に我が軍線內部の政治的異分子は漸次融和し來れり赤軍の大多數部分は勞働者を以て組織す偶々共產主義を好まざる者ありといへども自然に同化されつゝあり又帝政時代の將士といへども多年の交情によりて相互の意思疏通し赤軍の爲に忠實奉公を誓ふに至り國內の現狀は少くとも我が勞農政府の欺くべからざるを是認せり露國の愛國者に二種あり一は國土の大半を擧けて之を他國に割讓するも尚其の勢援と兵力を藉らんことを主張する者にして之れ即ち狡猾にして利己の徒のみ他は眞に國を憂ふるの士些の私心なし余は此等の信頼するに足る者は直ちに之を信頼して漸次軍隊內の政治的異分子を打つて一丸となさんとす工業動員は各國の既に是認實行せんとする所何れの社會といへども徒食無爲の民あるを許さゞるべし之豈獨り余のみならんや社會一般の輿論なり然りといへども余は此等の徒輩を殺戮し盡すべしと主張するものにあらず只國家に對する義務を敢行せざる者は強力を以て之を行はしむるなり之一時的應急手段のみ各自が當然の義務を自覺し且統一的政府確立して其の義務を盡すこと一般の慣行とならば強力を要せず普通の行政に委ねて之れを遂行せしむることを得べし是に於て勞働は一種の遊戯と均しく一般人皆好んで之に從事するに至るべし

後に對波戰爭久しきに亘り赤軍改造の事業遂に阻止せらるべしといふは一の杞憂に過ぎざることを再言す現今戰線に立てる我が軍隊は未だ以て露軍の全部を盡せるにあらず又其努力の程度も內亂の危機の場合に比して僅少なり加ふるに我が軍隊は全部改造せられ技能と品質を具備せる各將軍の下に統率せられたる正規軍團にして其武器亦精鋭なれば戰爭は決して永續することなし或は一時スモレンスク地方を侵略せらるゝとあるべきも其後二箇月を出でずして波蘭は敗北に歸せんのみ

發行兼編輯人 [illegible]
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 社長六千九番 [illegible]

アイゼルの威力

日本政府の最高調査機關たる傳染病研究所に於て普通消毒藥の消毒効力に就き試驗せられたる結果コレラ菌に對する試驗成績中一二三の例を擧くれは左の如し

コレラ菌 殺菌力試驗成績

表中 十 殺菌の効なきもの
一 殺菌の効ありたるもの

消毒藥名	時間 ＼ %量	〇、〇五(二千倍)	〇、一(千倍)	〇、二(五百倍)	〇、五(二百倍)	一、〇(百倍)	二、〇(五十倍)	四、〇(廿五倍)
アイゼル	直後	十	十	十	一		一	
	五分	十	一	一	一	一	一	一
	十五分	十	一	一	一	一	一	一
	三十分	十	一	一	一	一	一	一
	六十分	十	一	一	一	一	一	一
	二時間	一	一	一	一	一	一	一
フォルマリン	直後	十	十	十	十	十	一	一
	五分	十	十	十	十	一	一	一
	十五分	十	十	十	一	一	一	一
	三十分	十	十	十	一	一	一	一
	六十分	十	十	一	一	一	一	一
	二時間	十	十	一	一	一	一	一
石炭酸	直後	十	十	十	十	十	十	一
	五分	十	十	十	十	一	一	一
	十五分	十	十	十	十	一	一	一
	三十分	十	十	十	十	一	一	一
	六十分	十	十	十	一	一	一	一
	二時間	十	十	一	一	一	一	一
クレシン	直後	十	十	十	十	十	一	一
	五分	十	十	十	十	十	一	一
	十五分	十	十	十	十	十	一	一
	三十分	十	十	十	十	一	一	一
	六十分	十	十	十	十	一	一	一
	二時間	十	十	一	一	一	一	一
デシンフェクトール	直後	十	十	十	十	十	十	十
	五分	十	十	十	十	十	一	一
	十五分	十	十	十	十	一	一	一
	三十分	十	十	十	一	一	一	一
	六十分	十	十	一	一	一	一	一
	二時間	十	一	一	一	一	一	一

以上の表に據れはアイゼルは其二百倍の稀釋液を以て即時に殺菌するもフォルマリン及クレシンは五拾倍液。石炭酸は二十五倍液を要しデシンフェクトールに至りては二十五倍液を以てするも殺菌の効なく漸く五十倍を以て五分間を要す

消毒藥價の比較

此の表に基き五分後に於けるコレラ菌消毒力に對する各消毒藥の藥價高低を比較すれは即ち左の如し

五分後のコレラ菌消毒力

消毒藥名	稀釋度	各消毒藥の強弱比較	壹封度の時價	消毒的稀釋度の壹封度藥價	藥價の高低比較
アイゼル	千倍	最強	金壹圓貳十錢	壹厘貳毛	最低
フォルマリン	百倍	アイゼルより十倍弱劣なり	金壹圓五十錢	壹錢五厘	アイゼルより十二倍強高價
石炭酸	百倍	アイゼルより十倍弱劣なり	金壹圓貳十錢	壹錢貳厘	アイゼルより十倍強高價
クレシン	五十倍	アイゼルより廿倍弱劣なり	金五十五錢	壹錢壹厘	アイゼルより十倍弱高價
デシンフェクトール	五十倍	アイゼルより廿倍弱劣なり	金六拾五錢	壹錢參厘	アイゼルより十倍強高價

即ちアイゼルの壹厘貳毛に對しフォルマリンは壹錢五厘石炭酸は壹錢貳厘クレシンは壹錢一厘デシンフェクトールは壹錢三厘を要す

是れを綜合するにアイゼルは各消毒藥に比し十倍以上の消毒力を有し其價は拾分一以下の低廉なり而かも無害無毒にして種々の特長を有す

アイゼルは各地著名の藥店に於て販賣するも品切れ等の場合は京城鍾路宜壽堂井上藥品部に照會せらるべし

波軍攻勢を繼續せば過軍全敗せん

波軍諸所に露軍を壓迫 婦人軍出陣、其意氣を見るべし

波蘭軍は諸所に露軍を壓迫しつゝありと報ぜらる露波兩軍とも一日も早く形勢を轉換せしめんとし引續き時間の競爭をなす狀態に在り波蘭は常備豫備軍全部を使用しつゝあれば遂に露軍を破るべく威嚇せりされど露軍は未だ豫備兵を使用するに至らず事件斯の如きを以て軍事諸專門家は波蘭軍の勝利は數日間に更に顯著なるに至るか然らざれば露國赤軍は攻勢に敵すべしと信ぜり波蘭婦人軍が現に戰鬪に從事しつゝあるは波蘭の意氣を見るべく尙ワルソー發公報に依れば過激派軍は餘儀なくヴイスチラ線より引揚げつゝあり波蘭軍はチクヤゴフ、ソチヨシン其他の都市を奪還し多數の俘虜及び彈藥を得たりダンチツヒ鐵道は完全に一掃され波蘭婦人軍は戰線に出で戰鬪に從事しつゝありと尙巴里電報に曰く佛國外務省の聞知する處に依れば波蘭軍にして更に三日間逆襲的攻勢を繼續するに於ては露國過激派軍は全然敗北するに至るべし要するに軍事的形勢は引續き波蘭軍に有利にしてワルソーの北部に於ける過激派軍の右翼は潰敗の運命を見るやも知れずと(倫敦電報)

別報

クロニクル紙ラチミン來電に依れば波蘭側の形勢は近に有利なる事疑ひなき模樣なり即ちワルソーに對する敵の脅威は殆ど消滅み各戰線よりも最も報道頻りに到れり(倫敦電報)

露波蘭獨立尊重

ミンスクに於ける露波交涉は十七日を以て開始されたり過激派は波蘭の獨立を尊重すと繰返し內政に干涉せず又彼に報道されたるが如き條件を課せずと傳へらる(倫敦電報)

英佛確執氷解

南露反過激派ウランゲル政府承認に關する佛英間の確執は全然氷解せり依つて佛國外務省より公文を以て其の詳細を發表すべしと(巴里電報)

露對英意見要求

勞農露國政府は英國政府に對しウランゲルに對する最後の決定を承合したしと要求せり(倫敦電報)

聯盟規約修正提議 丁抹諸威瑞典三國より

丁抹諸威瑞典の三國はゼーネバの國際聯盟理事會に對し左記四ケ條の國際聯盟規約修正の提議をなせり(倫敦電報)

(一)毎年定期に聯盟會議を開くこと
(二)聯盟加入國十ケ國以上の要求ある時は臨時聯盟會議を開くこと
(三)國際紛爭の解決を國際聯盟に委することを絕對的のものとなすこと
(四)被封鎖國に隣接せる國家をして攻擊を免れしむる爲め必要の場合には被封鎖國と或る程度の交通を許可すること

勞働黨修正否決

メルボルン來電＝濠洲聯邦議會は政府に對し太平洋舊獨領諸島の委任統治を許可し此の行政權を附與すべしとの法案に對し勞働黨修正案を提出し太平洋諸島の行政は白人濠洲主義の精神に準據すべしと力說し日本を非難せしも修正案は否決されたり(シドニー電報)

米政府對外問題審議

米國大統領ウイルソン氏は十八日閣議を開き波蘭の危急及び佛國よりの通牒日本政府の回答等に關し審議する所ありたりと(華盛頓電報)

ソルドノ獨軍委任命令

露國軍ソルドノの過激派軍司令官は同地の獨軍……

哈爾賓戰々兢々

パルチザン正規軍編成か

パルチザンは在郷將校指揮の下に正規軍を編成することゝ及地方官憲がパルチザン枝隊を解除することに抵抗する決議案を可決せし爲め市內騷擾の虞あり住民は戰爭勃發を豫期し戰々兢々たり尙武市に派遣され同地防禦中の勞農軍五聯隊は市內を巡邏しつゝありと(哈爾賓電報)

我軍撤退無支障

日本軍を搭載せる一列車は哈爾賓を通過せり日本軍の撤兵は滑りなく行はれ今後も何等支障なく進捗すべしとの報あり(哈爾賓電報)

後貝加爾全部撤兵は九月

後貝加爾方面撤兵準備中なる第五師團全部の凱旋は九月中旬頃なるべしと(東京電報)

鐵道守備隊利用計畫說

日本軍司令官はセミヨノフと共同し東支鐵道にクーデターを行はんが爲め新に編成されたる鐵道守備隊を利用せんとする或種の計畫成れりとの說流布され居れり(哈爾賓電報)

南北海軍統一不日成立

南北海軍統一は交涉の結果不日成立すべしと(上海電報)

曹氏三省巡閱使任命可決

十九日の閣議は曹錕氏の四省經略使を取消し新に直隷河南山東三省の巡閱使を設け之に任命する案を可決せり(國際通信北京電報)

顧氏駐日公使任命か

日本駐劄公使缺員の儘なるは不便多きを以て新內閣は速かに之が任命をなす方針にて外交當局には目下顧維德氏に交涉中なるが同氏も希望し居ることなれば近く發表を見るに至るべしと(國際通信北京電報)

外國航路値上

太平洋に航路を有せる日本郵船東洋汽船、米國太平洋郵船、加奈陀太平洋汽船及び支那郵船の九會社は此程協議の結果加奈陀米國各港と西濠岸、日本、上海各港との一二等乘船賃を九月十五日以降二割方値上する事を決議したり右五會社と同じく大阪商船も來る九月十五日以後に於ける一等乘船賃(大阪商船に二等客室なし)を左の如く値上する事に決せり(東京電報)

橫濱ビクトリア、シヤトル、タコマ間四百五十圓▲橫濱上海間九十九圓▲橫濱香港間百五十五圓▲橫濱馬尼剌間(香港經由)二百圓▲橫濱馬尼剌間百八十二圓

朝鮮派遣隊著宇

臨時朝鮮派遣騎兵隊第十師團約四百名第三師團八十七名は二十日午後十時宇品に上陸せり(下關電報)

古賀長官出發

古賀拓殖局長官は入江品川兩書記官を隨へ二十一日午前八時三十分東京驛發鮮滿視察の途に就けり長官は「今回の旅行は何等の意味なし支那へも行きたいが動亂平定後日尙ほ淺きを以て此の次とする事とせり」と語れり一行は二十三日青島著三十日大連、九月中旬京城著の豫定なりと(東京電報)

露獨同盟 獨逸の二大政綱

紐育ヘラルド巴里版はベルサユ條約破棄及び舊露國境恢復の目的とし獨逸と勞農政府と……事、政治經濟上の同盟を締結し更に匈牙利は波蘭を援助するに於て獨露兩國間に反匈牙利行動を執る爲め同樣の同盟締結されたりと報じたるが波蘭を援護すべき聯合國側に於ては波蘭救助の軍隊派遣不可能なるより英國は主として勞農政府を懲撫し波蘭との間に休戰を締結せしめんと斡旋中にして之が爲め波蘭に對する勞農政府の要求若干を聯合國にて容諾せんも圖り難き形勢を呈せる今日波蘭方面に於る相互の利權乃至國境を擴し退迫せる戰後の經濟緩和の爲め相互の便宜を計らんが爲め露獨兩國の間に何等かの協商を見るが如きは必ずしもあり得べからざる事と斷定し難き事情あり而して獨國新政府の外交政策を見るに革命以後親露、親英の二大綱を以て一貫し來りたるが恐らく將來に於ても此の兩大綱を把持すべしと察せらる即ち革命前後より遽に勢力を加へ來れる社會黨共産黨スパルカス諸派は勿論レーニンと提携せんとする希望を有するは勿論にして一方宣傳に巧妙なる勞農派は早くも此の形勢を看取し盛んに運動者を獨國に入り込ましめ露獨接近の宣傳に努め益々其の氣勢を煽りつゝあるは隱れもなき事實にして單に過激系諸派のみならず獨國民の間には戰後經濟及び物資供給の上に殆ど破産狀態に瀕せる

獨國の窮狀

を救濟する唯一原因たる原料品其の他物資の供給を充分聯合國乃至中立國方面より仰がんことは期待し難しこの觀測よりビスマークの遺策を復活し露國と近接し獨國救濟の唯一血管たる原料品の安給を東方に需むる外なしと爲す思想汎く普及し日々其勢ひを加へつゝあり此政策は政府部內に於ても相當强固なる根柢を有するもの、如く更に獨國が英國と對峙する際に於てこそ英國は獨國に打擊を加ふるを希望したれ既に獨逸が一敗地に塗れたる今日將來獨國をして全く亡國の狀に陷らしむるは英國が佛露兩國提携に脅威を感ずる形勢を生ずべき悲しいたるを以て英國としては今後成る程度迄獨國の興隆を助け佛露を抑制するを以て可とするを以て英獨は必然近接し又提携し得べく又せざるべからざる關係に立つものなりとの見地より親獨論を鼓吹するもの獨國政界に於て勢力を收め居れば此の點より見て果して獨國が露國と同盟せりとするも少くも表面上は英國の敵愾心を惹起せざる程度のものなるべしと

新地方制實施 十月一日より

改正地方制度は來る十月一日より施行する事となり府令を以て二十三日附總督府官報にて公布さるべく又國勢調査規則廢止の件、林野臺帳規則等も同じく二十三日附府令を以て公布即日施行さるべし

地方議員と選擧

改正地方制度は愈々十月一日より施行する旨二十三日附府令を以て公布さるべきが故に府及面協議會員選擧人名簿は多くも十月一日現在にて作製さるべく隨つて議員選擧は十一月二十日又は其後となるべきが議員數は人口の多寡により道知事の認定する所に依り決定さるべきも假に八年四月一日現在に於ける人口を標準とすれば左の如し

▲京城府議員三十名(人口十萬以上)▲平壤府二十名(五萬以上十萬未滿)▲仁川府、大邱府、元山府十六名(三萬以上)▲群山府、木浦府、馬山府、新義州府、淸津府(二萬未滿)

又各指定面に於ける議員數も道知事の認定する人口に依り決定するものなるも七年十二月末現在に於ける人口を標準として假定すれば左の如し

▲開城二十名(人口二萬以上)▲全州、光州、晋州、鎭海、統營、海州、義州、咸興等十二名(一萬以上二萬未滿)▲水原、永登浦、淸州、公州、大田、江景、金泉、浦項、羅南、城津、會寧等十名(五千以上一萬未滿)▲江景、鳥致院、春川、釜山鎭、濟物浦八名(五千未滿)

關稅撤廢と倉庫問題

本月二十八日より朝鮮關稅撤廢さるゝを以て從來大阪川口稅關出張所に於て取扱ひ來りたる朝鮮移出品は稅關倉庫より全部取拂はれ同倉庫を使用する能はざるに至る可きを以て大阪の朝鮮移出業者一同は之が貨物の收容に付き困難を訴へつゝあり目下移出貨物取扱業者協議中なるが該移出貨庫を建設するの外途なきより將來に於て收容倉庫の方途に出づ可く唯憂ふるは稅關の手を離るゝと同時に直に一般移出業者が何れに荷を收容するかが問題にて鮮滿貿易商同業組合の如きも之が取扱所設置に奔走し居れり而して同問題に就し富島組支配人は曰く『關稅廢止は一般業者に對して頗る利益にして取扱の如きも簡便となり誠に喜ぶべき事なり稅關倉庫使用に就いての問題は一時的不自由を感ずるは必然なるも併し現在にては極めて少量なれば其の取扱は一時各商船會社の倉庫に收容することなるべく而して將來は新に收容倉庫を建設するの外なし然れば一般移出業者に迷惑を掛くることなしと信ずる尙ほ運送業者も之に對しては相當方法を講じ盡力することなれば左程憂ふ可き問題に非ず』云々(大阪支局)

郵便貯金 金融組合設置影響 某當局談

鮮內に於ける最近郵便貯金額は一千五百萬圓に達し鮮人預入者數百三十萬人に達せり而して此原貯金額は規則として鮮內に散布され各種事業に投資され居るなるが貯金當局者の談によれば兎に角に今日の貯金額に達し又鮮人貯金思想の啓發に努力せるも金融組合施設の行はれて以來郵便貯金額に

著しき影響

を蒙り一時貯金額は一千四百萬圓臺に落ち込み容易に恢復し得ざりし現象ありしは全然金融組合施設の爲めのみなりとは云はざるも少くも金融組合の活動によりて郵便貯金額の減退を見たるは明かなる事實なり而して時には金融組合關係者の成績向上に熱心なる結果郵便貯金を引出さしめて組合に振替預入せしむることなしとせず然して其の

振替預金に

際して勸誘の口實とする所は多くは金融組合利率の郵便貯金利率に勝るを理由とし此を以て郵便貯金を金融組合へも等しく貯金思想の涵養にあるも其の結果に於ては兩者併行の好成績を收め難く寧ろ逆行的成績に終る事あり、しかも

遺憾なる點

は兩者の間何等調和を缺き同一に於て特別の歡迎たる原因の有せざるにもよるならんも主意の上より觀て

右に對し金融組合當局者は曰く郵便貯金と違ひ金融組合としては組合は預金事は少くとも資金運用上に直接的に運用し得るの便宜あり之を歡迎する所なるも組合として甚だしき大口に及び隨たし小口の金額を餘りに歡迎せず相當の金額を相當の期間預入する者を最も喜ぶ所なれば自然郵便貯金の如き小口の貯金に就ては之を振替預入せしむるが如き

爭奪的行爲

は之をなさず又甚しき大金額にして預入期間の短きものに對しては頑に拒絕し銀行に於て之を預るの方針なれば之も金融組合に預け入れさるなる者少なく結局郵便貯金と金融組合とは利率の相違せる點に於て例へば金融組合は定期は八步五厘、通常は日步二錢で郵便貯金の五分五厘に比し頗る好條件である故此の點に於ても自然的貯金額の

移動と增減

は止むを得ざる現象といふべし要するに金融組合の施設以來郵便貯金の減退せるは爭ふべからざる事實にして當局者努力の割合にして貯金額の增加を示さざるを認めざる能はず

保險預金

最近京城に於ける內地支店各銀行に於ては各生命保險會社保險料金を自行に預入せしめんとし相互に勸誘員を派して勸誘しつゝあるもののあり然るに各生命保險會社の鮮內保險契約高は約四千萬圓にして之が保險料金は月額百六十萬圓に過ぎず而して年額に付き四十萬圓に過ぎざる現狀なれば各支店出張所の經費を支辦する程度に過ぎざるを以て特種關係を有する銀行以外には容易に預け入るべき……

撫順炭値下

撫順炭は平壤以南供給の貨物昨年下半期以降鮮內には撫順炭の供給を受くる能はず昨年は之の狀況なりしが最近財界の不況により需要量の減退と之に加ふるに滿蒙及び內地各地の工事手控へ滿洲に於ける農作物不作による勞働者の增加の爲め山元に貯炭七十萬噸に達し撫順炭販賣上には漸く之が貯炭の處分に腐心するに至れる模樣なるが一方には資金の運用上に多少の不足を來し結局京城內地炭に比し高價の撫順炭は內地炭の値下あり到底撫順炭は內地炭に比し甚だしく高價なる爲め內地炭の値下ありし兎に角に本年冬期に於ける鮮內の燃料炭の供給は容易なるものあるべく從つて昨年下半期に於ける如く平壤以南供給不能の事も徹せられ燃料問題に就ても脅威を感ずることなかるべしと

上半月の金融 鮮銀調查

物不況の裡に一巡したる當上半月は米雜穀、麥粉砂糖綿布木材諸株は稍々活況を呈せしも他は何れも不振を呈し又は弱保合の姿にして市況不振は稍慢性的となり散入氣沈靜なる模樣なる一面內地資金流入するも思はしき資金の需要なく貸出しは兎角回收に傾き各銀行手許金々潤澤なれど警戒氣分は脫し居らず

新米初商內

沙里院新米八叺五十圓にて仁川安田商店に二十一日入荷初商內あり其品質は三等合格米十六叺は四十一圓五十錢にて鎧谷商店、龍山精米所、今村商店、朝鮮精米會社との間に手合せ行はれたりと

全南平年作か

各郡農會の觀測に依れば全羅南道に於ける本年の米作は平年作を下らずと(木浦電報)

在庫商品減退 漸次消化

七月末日現在京城に於ける主要倉庫たる商業銀行倉庫京管倉庫京城倉庫の在庫品は包裝個數合七萬四千七百八十九個價格六百七十一萬七千三百三十二圓にして之を六月末の八萬三千四百二十七個價格七百萬九千餘圓に比すれば數に於て九千餘個金額に於て二十八萬二千七百六十八圓の減少なるが之が原因としては綿布綿糸類等の出庫が多數に上りたるに在り在庫品の主要品の個數及び評價額を擧ぐれば如左

品名	個數	評價額
支米	五、七七一	一三〇、一四三
白米	二、五六四	五九、三六八
米	一、六五七	四四、八六六
籾	二、〇四一	三九、〇四〇
大麥	三、三三三	九八、七九三
大豆	三六六	一〇、一六六
小豆	二、一〇〇	四八、七〇一
粟	一六、三四二	二〇七、三二〇
雜穀	三、八六九	一九七、五五六
洋紙	四三七	七五、八八九
煙草	一、七七八	一一八、三〇一
[illegible]	一、二〇一	一〇、五四〇
洋酒	四九一	六、六六九
絹織物	一五六	二二四、二三五
綿織物	五、九九三	二、六六九、三三四
麻織物	九六八	四一八、五五五
綿絲	三九三	一〇八、四五三
藥品染料	四四六	三〇、九二九
晒金巾	六一八	六六四、八八〇
生晒布	一三三	九九、七三〇
粗布	一、四九三	七九七、三五五
砂糖	一〇〇	三〇〇
毛織物	五〇三	四五五、三五九
綿	二二〇	八、八七四
和紙	二一七	三三、九七八
金屬製品	三〇一	六、三六九
機械類	一	三〇五
衣類	一五	五七、七四一
革製品	一〇	一〇、八二二
鑛石類	六〇	八、七一六
麥粉	一、〇〇〇	六、五四〇
其他雜品	一、〇二四	一五、八三八
合計	七四、七八九	六、七一七、三三二

鮮銀券膨脹す

朝鮮銀行券は中旬九千二百萬圓臺に縮少したるが十九日來九千八百萬圓臺に膨脹したり發行增大の原因は西伯利亞方面出張所に伴なふ增發並に國庫關係に基くものなりと

綿布清算支拂

京仁綿布組合の解合精算第一回の支拂は十六日と決定し居りしも都合上二十五日に延引したるが第一回の支拂額は未だ詳細に之を知り難きも約三十萬圓に達すべし而し精算を肯んぜざるもの三名あるやにて商議委員側は決算の完了につき盡力中なりと

東拓資金流入

東洋拓殖會社にては最近相前後して一千五百萬圓の社債を發行したるにつき資金は相當潤澤となり旁鮮內各支店にても必要なる事業資金は之を貸出す由なるが最近財界の惡化に伴なふ事業の萎縮殊に米價前途安の越しの爲め土地の新企業は殆ど起らず加ふるに金利高のため不利益なるあり新規資金の需要多からざる模樣なれど結局新規資金の大部分は朝鮮に入る事となるべし尙ほ鮮人有力者の資金需要は大口物を名目とする資金需要は相當にあれど左樣の方面の放資は拓にても特種事情あるもの如く資金の關係上應じ難しとの意向なる如し

砲兵實彈射擊 平康高原にて實施

野砲兵第二十六聯隊にては平康高原に於ける實彈射擊演習實施の爲め九月十一日龍山兵營出發し平康に向ひ十月五日迄同地に宿營し連日實彈射擊を行ひ十月一日より檢閱を行ひ淨法寺師團長之を閱すべし本年は水害の爲め道路崩壞し行軍は砲車通行困難なるを以て特に車輛送を爲すべしと

第三期檢閱(師團)

第二十師團下各步兵聯隊の第三期檢閱は八月初旬より開始さるべく步兵第七十八聯隊は八月一日より四日間實施に確定し岩崎旅團長も臨場すべし又步兵第八十聯隊は一日より四日間實施の豫定にて奥田龍山旅團長太田に出張臨場すべく龍山步兵第七十九聯隊は第八十聯隊終了後平壤步兵第七十七聯隊は步兵第七十八聯隊終了後施行するべし又工兵第二十大隊第三期檢閱は九月下旬實施の豫定也と

學校長打合會

總督府學務局にては二十一日午前十一時より京城府內各專門學校長、高等普通學校長、龍山中學校長、善隣商業學校長等を召集し敎授に關する打合せ會を開催せり

會議所役員會

京城商業會議所にては二十一日午後二時より役員會を開催し會議所選出金融の件、京城に於ける商業區域、工業區域、區域制定の件、下水工事改善の件等を附議すべし

乙種勤務演習

第二十師團管內に於ては目下勤務演習の爲め豫後備兵を應召中なるが左記の人には進級の爲め來る二十三日より更に一週間の召集を命ぜられたり

步兵少尉古川博、同田鎬、同天草福太郎、外曹長以下十五名

宇都宮大將告別

二十五日朝東上赴任すべき宇都宮軍事參議官は二十一日朝午前十時より告別の爲め總督府政務總監を訪ひ更に昌德宮に參殿李王殿下に御暇乞ひ申上げたる後其他を歷訪したり

緒方中將來城

出征第九旅團長より中將に進級し旅順要塞司令官に補せられたる緒方多賀雄中將は二十一日朝安東縣を通過京城に向へり同氏は一先づ東上し家族同伴赴任すべしと(安東縣特電)

人事消息

▲御法泰玄山(第一師團經理部員一等主計)二十四日夜七時半龍山發赴任
▲中川金吾少佐 今回步兵第七十九聯隊大隊長に補せらる
▲瀨戶茂治中佐(小倉聯隊區司令部員)二十四日夜七時半龍山發赴任
▲伊木壯五郎中佐(步、〇附)二十五日朝特急にて赴任
▲足立順市少佐(同上)同上
▲木村七郎氏(鈴木京城支店次席)今回大阪支店に轉任する事となり來る二十三日午前九時五十分南大門發列車にて赴任
▲篠原英太郎氏(總督府農務課長)聯合出席の爲東上中の所二十日夜歸任
▲小島幹吾氏(農務課屬)同上
▲美濃部俊吉氏(鮮銀總裁)廿一日東京出發歸鮮の豫定

實銀移轉か 本町二丁目角

朝鮮商業銀行は第一銀行支店の借受くべしとの事なりしも位置の關係其の他の事情上遂に協議整はざりしもの、如く最近土地、建物の所有に係る本町二丁目角(明治町筋角)約百十坪を建物共六萬餘圓にて買收の交涉あり既に略決定の模樣なるが右買收地は北地家屋居者の移轉問題につき尙ほ折合を終らざる如し手入れを施して行舍とすべく銀行にては目下理想的行舍の新築をなすべし

北鮮航客激增

北鮮並に日本海橫斷航路は最近勤務滿員の盛況なり而して例年ならば休暇のため旅客の往來多く朝郵各航路は乘客滿載の姿なりと

別れ行く宇都宮將軍に(一) 朝鮮人の理解

◆閣下。閣下とお別れする日が斯うも早く來やうとは豫期しませんでした。私は早くて今年の暮、さもなければ未だ一年は確に閣下が朝鮮の爲め御盡し下さる事と信じて居りました。何故なら、閣下は朝鮮の爲め御盡し下さることを信じ、閣下が一日も早く朝鮮の爲に計畫されたり、この夏は御家族をお呼び寄せになつたりした事は、是を證明して餘りあります。閣下御自身でさへ、斯く早く朝鮮から別れやうとは豫期されなかつた事と存じます。

◆人生の事は豫め圖り知る可からず、零下三十度と云ふ嚴寒の時でも一度も冷水浴を缺かした事のない由來御丈夫な閣下が、突然廳舍の軍司令官室で、兒島將軍と會談中卒倒され、それが胃潰瘍と確診されたのが、閣下を朝鮮から奪ひ去る唯一の原因となつたのだらうと存じます。私は今更此胃潰瘍が憎い。閣下御自身も胃潰瘍をお恨みでせう。

◆閣下が朝鮮を去つて內地に引揚げられると云ふ事は、內地人は云ふ迄もなく、朝鮮人の人々は如何に本意なく殘念に思ひ、力を落したでせう。常に日本の政策に反對してゐる一朝鮮人さへ非常に惜んで居りました。朝鮮人を理解する者は宇都宮閣下あるのみだ。とは朝鮮人の心の聲です。一朝鮮人は一例を揚げて此麼事を私に語りました。

◆それは一昨年の冬、非常に寒い朝の事であつた。閣下は例の正馬宮內號に騎して登廳されやうとする時、司令部前の池に氷が張り詰めて自らなるスケーチングコートが出來てゐる……そこに氷滑りをして戲れてゐた內地人の子供が、何か感情の行違ひから乎、朝鮮人の子供をポカリと食らはせました。それが摑合の喧嘩となりました。其を見た閣下は馬から降りて子供の喧嘩の仲裁に這入りました。そして內地人の子供に對し『兄弟喧嘩をしてはいけない、朝鮮人の子供は貴郞方の弟である、弟の頭を擲るなぞは以ての外です、いたはつてやらなければいけません、仲好くお遊びなさい』と懇に諭め、更に朝鮮人の子供の頭を撫て、『弟は兄さんに對し惡口を云つたり反抗したりしてはいけません、二人共好い子ですから、仲好くお遊びなさい』と斯う被仰いました。全く斯うした事實がお有りでせう、私は有つた事と信じます。それを實際親しく覗て居た朝鮮人はそれが爲め非常に感激したと云ふ事です。

◆閣下は既にお忘れでせうが、閣下が偶然になすつた事が、斯うした好い感じを朝鮮人に與へてゐます。其他閣下が鮮人と會見する毎に、盃を汲み交しながら、親しく意見を交換された事は、內鮮人の共榮共存を說きながら、どんなにか朝鮮人に强い力を與へたでせう。

◆別離の情に堪へやらぬのは實に私共計りではありません、朝鮮人も等しく惜む處であります。閣下の胃潰瘍を憎みます。私はいやうですが、くれぐれも御病氣になられた事を悲しまずには居られません(よし雄)

大阪財信

對支貿易暗澹 (支局)

貿易業者の語る所に曰く支那の內亂は一先づ片付きしも各地大激に於ける商取引の恢復は多くの時日を要すべく各地一般休業同樣の有樣なり而してこれる綿絲の解合も其の局面の問題なるのみならず、其の內容も非常に複雜なるを以て對支貿易の金額は一千萬圓以上に居れる見込み結局解決は不可能にして業者側も權利を放棄し新に取引を開始するの外なからん商人は戰亂以來前途を懸念し何れも貨幣を隱匿し容易に出さざると日本に於ける經濟の狀況に鑑み自然買控への方針を執り爲に金融は益々梗塞し賃金給料支拂にさへ窮乏するの事況を呈し居れり次に段祺瑞の引渡し問題に付き日本が段援助を爲すや否や……

對鮮輸出狀況

內地よりの朝鮮移出中酒は本年に於て釀造する事となれるを以て移出高の減少するに至るべきが品質の優良なるものは移出さるべく尙移出の第一位を占め居る綿絲布は暴落に拘らず……

綿絲布と解合

……段の影響を受けずと値合金拂込みは實行常務委員は熟議にて漸次拂込みを爲すに至りたれば結局四百五十萬圓の拂込みあるべく殘餘の百萬圓內外なく目下拂不能者として發表する居れば來週早々より受方に……

米鐵運賃値上

米國鐵道運賃率は八月二十六日より『シヤトル』『モンタナ』州以西間二割五分シヤトル右二州間は三割五分の三分一引上げ同月以後鐵道に引上げ荷物に對しては新率適用する旨鐵道側より通知あり郵船シヤトル支店に九日附にて移牒ありたりと

紙類在荷減退

七月末に於ける紙類の在荷高は六萬四千三百冊なりしが一萬四千冊となり三百冊を減じ之を昨年度の同期に比すれば萬六千冊の減少を示し居れり斯くして市況は頗る不振に陷り十五錢模造紙九圓模造紙四十錢外で相場は一向に振はず市況閑散なり

好勢を持續

……蒸戰にて十四日には又復四圓に復活し矢の比し二圓九十……付けを申込みたる他地方として……時の天災期に屬する事とて……

鮮滿財況

(二) 滿洲經濟概况

美濃部總裁演述

滿洲に於ける經濟狀況に關しては完全なる數字を得ること能はざるも、大體の趨勢に於て赤同様の經路を辿り年初好况を持續したるも頓に不况に陷り特に内に在ては輸出の大宗たる大豆の不作、會社設與に依る資金の固定、外に在ては内地金融の梗塞及び銀價の急激なる騰落と相待て一般經濟界の打撃頗る大なるものあり

年初前年度の好況を持續し、大連に於ける大豆、豆粕の取引の如きは、八年度の不作と、特產物積取船の減少と、内地に於ける米高、生絲高等の諸材料として自然的相場を現出し、貿易の數字も前年に比して概ね高位を保ち、事業會社の計畫せらるるもの益々多きを加ふるの狀を呈せり而して其の活躍の狀の目覺ましかりしだけ、反動の勢も亦激甚にして大豆、豆粕の白熱相場は輸出不引合を招致して埠頭に堆積し、四月に入りて早くも受渡不能問題の紛擾を見入貿易に深甚なる打撃を與へ、新設會社は金融の梗塞に苦しみて解散相次ぐの悲境に陷り財界の狀況頗る慘憺たるものありき

今、大連港の主要貿易品に就き、大正八年十二月乃至本年四月に亘る五箇月間の數字に就て見るに、輸出四千四百五十一萬兩餘、輸入二千八百十四萬兩餘にして、出入相衡に於て一千六百萬兩餘の輸出超過を示し、前年同期に比し、

輸出に於て六百二十萬兩餘を增加し、輸入に於て六百萬兩に近き減少をなせり

輸出の增加は昨年末より今年初期に亘る輸出品價の昂騰と、粟及高粱の輸出額膨脹に起因し、減少の品たるものは皆一見好況の如くなるも、之れ滿洲生產品の增加の結果にあらずして、寧ろ奧地購買力の減少に歸すべく、而かも減少の主因が綿絲布に存することに想到する時は、内地滿洲の經濟逃滯の上より見て、必ずしも樂觀を許さざる現象と云ふべし。

又、會社設立の狀況を見るに、一月乃至五月の間に新設せられたるもの實に百六十八社、此の資本金一億八千五百萬圓、拂込資本金五千百六十九萬圓の多きに達し、前年同期に比し七十七社の增加なるも、前年に於ては月、追うて漸增せるに反し、本年は三月を轉機とし、四五兩月に至つて急速に激減せり、解散及減資の報道も亦近來頻々たるものあり、蓋し資金固定の過度なりしを示すものなり。

當期に於ける大連の銀市場は亦波瀾重疊の觀あり、大體に於ては倫敦銀塊と上海銀相場の騰落とに追隨して上下したりと云ひ得べしと雖、時に或は地方の特殊的原因に依りて特異の相場を現出せしこともあらず、即ち前期末漸落の歩調を辿り、銀相場は年初十四方弱に比して二百四十圓臺を突破し、特產物市場に於ける大口取引に銀資の需要を喚起し上海市場に比し概して高位を保ちしを以て、偶々金圓を通じて兩市場の鞘を利せんとするもの生じ、滿洲金資の對內流出を見るに至れり。然るに三月以降の銀塊相場は漸次軟調を呈し、上海市場の崩落に連れ、大連も亦二百十七圓の安値を現し、四月に入りて低下の勢益々拔くし、遂に二百圓臺を割り補後時に多少の恢復ありしも、大勢は依然軟弱にして百四十圓乃至百二十五圓の間を往來し不安の裡に當期を了れり。銀價の下落は支那人の購買力の減退を意味し、延いて輸入貿易の萎縮となり取引の澁滯となり、投機者流の失敗を誘致し、更に準界の下落を作つて、滿洲財界の紛糾を一層悲しからしめたり。當行が滿洲に於ける貨狀態の改善に腐心する所以亦實に玆に存す。

秋以來貨車の配給潤澤にして一日平均大連着車數三百五十車前後を算し、奧地沿線の堆貨殆ど近き萬噸内外に減し、東支鐵道の南下貨物に百貨車の餘力を割き得るに至りしも、輸出貿易の不振の爲に、埠頭堆貨漸次多きを加へ、前期末二十六萬噸なりしもの**五月中旬には實に五十五六萬噸に達し** 五月以降は一方著雨の數を減し、一方大型船の出入稍多きものありしも、貿易は沈衰し其狀を改めず、六月末の滯貨猶四十萬噸を算せり●

總じ來れば、滿洲の經濟界も亦多難なりと云ふべし。然れども其背後には廣漠たる沃野の横はるあり。將來再度の躍進を期すべき氣運によりて野に生色ありと得べく、混合保管制も日に改良の域に進むべく、大豆、豆油の如き、既に世界的商品として聲價の定まれるあり、一般の進歩に後れざる施設を進めなば、財界の安定と共に活況を再現すべきは言を俟たざる所なり。

鮮滿金融狀況

鮮滿金融界は事業界に一歩を先じて警戒期に入れり。當期前半に於ては上述の如く、一般事業界は未だ好況の餘勢に乘じ、資金の需要却つて頗る旺盛なりしと雖、内地金融は既に極度の梗塞を告げ鮮滿に對する資金の流入を阻遏し、滿鐵、東拓、兩銀等、滿鮮事業資金に直接の援助を與ふべき諸機關の資金充實計畫も蹉跌の如くなることを得ず、加ふるに綿絲布、米、豆等の相場低落は商業上の信用收縮となり、一般金融も兎角澁滯に傾きて動もすれば一部固定の兆を生ぜり。■鮮支に於ては金融業者の警戒漸く嚴となり、金利は昂騰に次ぐに昂騰を以てし、金融梗塞の聲高きを加ふるに至れり。

●●●●何故の洪水か

(廿五) 齋藤音作

斯くの如く考へ來れば遺憾ながら甚だ忸怩の感なき能はずである。要するに朝鮮の治山事業に就ては未だ目に見ゆる程度のものもないと云ふも過言ではあるまい、治山事業を適當に進展せしむる一手段としての林業試驗は固より必要であるに相違ない、然し治山事業の實施には遷延を許さぬ林業試驗の結果を待つてそれから着手すると云ふ悠長な考へを許さぬ、否幸ひなことには治山に關する多くの施設は林業試驗の結果を待たずして直ちに着手し盛に之を進展せしむるに何等の支障をも感ぜぬのである。例へば急斜地の田、畑、過度の切枝、落葉採取に付制限又は禁止の政策を行ふが如き若くは根拔の濫觴に制限を加へ『マツケムシ』の驅除豫防を徹底的に行はしむる如き若くは砂防工事の造設を爲さしむるが如き若しめ又は水防林及水防材料林、竹林、萱、通納栽、稚樹保育を行はしむるが如き若くは高地山林を保護し此荒廢地に相當造林を行はしむる如き是は治山事業の殆ど全部であり而して此等の諸事業は今日直ちに之を斷行するに何等の差支へもないのである。唯之を斷行すると否とに付必要なるものは當路者の決斷である、實際の指導監督に從事する下級技術者の不足である、研究し、調査し、畫策し、立案し、監督する處の高級技術者の不足である、各種事業に對する補助費の不足である、國有林野の經營及保護に要する技術者及費の不足である。而して其根本問題は唯一當路者の英斷如何に存するのである、事は機を捕ふるによりて成功する、特に治山の如き人氣の向ざる事業は好機に會ざれば斷行容易でない、昨年の大旱災と云ひ這回の大水害と云ひ寔に乘ず可き好機の到ではあるまひか、余輩は切に當路者の勇斷を祈り今の時に於て二千萬民衆の安堵と福利との爲に一新生面を開かれんことを希して已まぬものである

治山及治水調査會の設立を望む

治山及治水事業は容易なる如くにして困難極まる事業である、簡單なる如くにして複雜極まる事業である、局部個々の事業にして頗る廣汎なる事業である、又治山及治水の事業は官邊の力だけでは圓滿に行はるゝものでない一般の民衆が之を諒解し之に共鳴して始めて圓滿に進捗を覩得るのである故に余輩の希望する處は此機會に於て總督府は速かに治山及治水に關する調查機關を設け内鮮官民の識者中より多數適任者を選んで其委員を囑託し廣く各方面の意見を聽取し慎重に討議して各種各般の諸施設に付緩急寬嚴宜しきを得たる對策を定め各方面の官民何れも諒解共鳴の下に圓滿に此大事業の達成に努力せらる、樣致したいのである。之に要する經費の如きは九年度中は支出し得られる範圍で宜しからうと思ふ、民間有志に於ても此大切なる事業の爲には何人と雖も獻身的努力を惜まぬこと、信ずる、然し十年度の經費に就ては此際適當に計畫し之を豫算に編製するの要あるは勿論のことである。幸ひ之に類似の實例は内地に於て在つた筈である、明治四十年頃と思ふが内地各府縣に大洪水あり從來の堤防護岸等の諸工事多くは潰滅に歸し治水策上大革新の要あるを覺り農商務内務兩省の主唱によりて頗る大規模の治水調査會なるものを設け專ら攻究の結果十六年かの繼續を以て二億餘萬圓の治水治山諸費を支出することゝし今も現に同會の決議によれる諸事業を繼續施行し以て我邦の治水史上に一大記錄を造つて居る筈である、現に水野政務總監は當時内務省に在れて同會の爲に非常なる盡力を爲され同會功績の半は水野氏に歸すべきであるとの世評さへあつた樣に記憶して居る、幸に同氏の總監として在任せらる、あり加ふるに敏腕にして經驗に富める西村氏が殖産及土木の長官を兼攝さる、便宜もあれば此際内地の前例を參考として一日も早く治山及治水に關する調査會を組織し廣く内鮮民間の意見を聽取し又調査研究を要する問題に就ては著々其歩を進め又豫算の成立に付輿論の後援を要する場合は内外呼應して努力すること、し又一般民衆の諒解共鳴を要する問題に就ては便宜民間の委員に依賴して官界當局と協力せしむる等の手段を取り以て此至難複雜なる治山治水の二大事業の創始に際し遺憾なき研究等の失態なきを期し又此好時期に於て實明にして公正なる積極的大方針大方策を思ふ存分に樹立されんことを希望して已まぬものである(完)

附記 朝鮮の治山治水に關し述べたき意見は尚勘なからざるも餘りに長文に亘りて讀者の倦怠を招くを恐れ玆に一先づ擱筆することゝする、連日に亘りて貴重の紙面を割愛せられたる貴紙の高誼を感謝し、又長文に倦まず精讀の榮を賜はりし讀者に對し深厚なる謝意を表する

奉天近事

證商の合併

(二) 根本問題と條件の可否

老秀生

▲其外此の合併問題を利用して東亞の重役連中は商事株を買集め私利を逞しうせりとか乃至は其の合併表の手段の上に間然する處ありなど些細の理由からであるらしい、是が爲に兩社長の釋明書に對する大株主にして東亞の常務たる杉浦氏を初め豐田萬西郎氏等から反對意見が發せられ進んで總會席上に於て雌雄を決すべく委任狀取纏め等の辯明書や廣告が新聞紙に掲載される事までになつた、是れに先だつて兩社々長の發表した釋明書はどんなものかと云ふに其の全文を揭ぐるの煩は避けるが大要は次の如き要旨である

▲奉證商事の關係の深選ならざる即ち二百萬圓で五十萬圓拂込みの奉證として其儘で今日迄經營する事は困難否不可能の事であつた事は疑ひを挾むの餘地はない故に奉證開業の當時直ちに第二回の株金拂込を決行するか若しくは他に離るべからざる金融機關を設くるかゞ第一問題であつた、其際幸ひにも大連方面から半數を引受けるからと云ふので商事は奉證重役及び僅少の者を以て半數を背負ひて商事は創立された、而して商事は他に種々有利な事業があつたけれども根本精神を沒却せず只管奉證の金融機關として活動し多大の犧牲を拂つたのである、是れ既に商事をして若干有利に合併せしむる理由である

▲又三株を二株半更に二株に遞減した理由は其時々の事情によりて決定したものであると同時に是は原案であつて決して決定案ではない、實際に二株半が至當であるならば總會の席上で二株半に決定すれば宜しいではないか三株時代には前述の如き兩者の比例であつた、東亞との契約當時は又二株半が恰好であつた然し二株案を發表した當時は未だ二株迄にはなつて居なかつたが奉證の株は漸落し臨時總會には其の程度になるものと見越して此の原案を作製したもので、で或は愈々總會を開催する際一株半に比例する樣な事にでもなれば一株半と訂正されるかも知れない

…て制止…道せんに支那寸は一に支那木税局に納付すべき六分…八尺ものとし日本寸は一丈二尺六厘の税金を納付すべきものなり

…六噸米六二四噸金物四六八噸…石材五二噸其他二、三八…干魚三一七噸紙類一八〇噸…四、五一五噸にして…

…午後三時より組合事務所に第一回臨時總會を開きたる件に付協議… 七、鑛砂受渡日決定の件 八、稅關手續に關する件

…十二萬六千五十二把以三千八百…八千四百八枚にして價格は勿論各地方に依り多少の差異あれど…たるものにして其の他は慶北(大邱)

…け甜瓜の如き隨分高値なるため浮浪者は乞食等の困窮甚だしく而も細民等と端境期の事とて…

…棟八戸は既に九分通り竣工したるを以て來る九月十日頃には落成し同月中旬には課長級を除き…

●木曜會例會 木曜會例會は廿六日午後七時より鴨綠江上に於…

…員第三種試驗を施行する由

財團法人 電機學校
(夜)豫科一期、二期 本科一期 高等科 選科 電化科
(晝)新制度(二年半修業)豫科一期、本科一期
校內生 校外生 講習生(特殊の通信教授)(普通の通信教授) 生徒募集
■入學申込九月末日限り
■規則書申込次第送付す 隨時入學許す
東京市神田錦町三丁目 電話神田三〇一—三〇三

大日本人造肥料株式會社朝鮮總代理店
三井物產株式會社特約販賣店
米雜穀肥料 鮮滿物產 輸移出入並ニ委託賣買
釜山大廳町一ノ四六 越田市太郎商店
電話長七七七番 電略(コシ)(コ)

年梅近壽郎ニ告グ
母危篤スグ歸ルカ居所知ラセ
若シ右本人居所御通知ノ方ハ相當謝禮致シマス
大阪市北區堂島裏町一丁目 奥村清三郎

魚釣具 投網 カスミ網
卸小賣共御申越次第定價表進呈
鯉雀用極上絹糸製カスミ網 高六尺三尺二棚 長サ五間六間 高六尺三尺二棚 長サ三間二間 七十錢
前金ニ限リ送料負擔 代金引換送料二十八錢也
京城永樂町二丁目 吉備商會 電話三一四番 振替京城四三二八番

京城明治町二丁目 周易家相 岡村介石

猛威を逞せる虎疫病は未だ終熄の域に達せざるも幸に我が東萊溫泉場は是れが獰猛なる虎疫も遂に闖入の勢ひなく斯かる不安事毫もなくして終日凉風湯の華に染め眞に避暑コレラの避病地として痛切に感ずる處なり此の際奮々御來遊の程切に仰き度特に優待中上候
尚交通の便は釜山より電車にて一時間自動車にて三十分
東萊溫泉場 旅館組合

登錄商標
虎疫ノ豫防ニハ蠅ノ驅除ガ必要也
有効確實ニシテ使用輕便也
朝日 蠅取散
蠅取散定價 小金十錢 中四十錢
京城府黃金町三丁目
發賣元 東洋製藥株式會社
電話七二四番 振替三八五六番
特約販賣御希望ノ方ハ御申越被下度相當割引ノ上契約可申候

滿洲安東縣江岸通一丁目
豆粕豆油製造業 本部油房製品一手販賣 豆粕豆油雜穀取扱
日陞公司
電話支那一二九三 電略(ヒ)
振替貯金口座京城四二六番
合資會社 安部油房
代表者 金井佐次

官製 平壤 無煙炭(二ツ穴)
冬季に至り候へば輸送困難なる上一時に需要激増の爲年々品切れの姿と相成り候に付此際御用意被成下度候
朝鮮總督府平壤鑛業所御用城以南一手販賣
京城古市町四三地
東亞商工株式會社
電話七二七番九四番二一九番 振替口座京城五六三番

婦人煩悶號

主婦之友 九月號出來!

男子の誘惑に遭つた恐しい經驗

若き御婦人方はこれを讀んで誘惑を未然に防いでください。娘をもつ親御方は娘の一生に失敗のないやうに御注意ください!

◎某大官に誘惑されんとした小間使の話……(いく子)
東京某大官邸に奉公中危き誘惑の手から逃れた女學校出の小間使の偽りなき告白
◎男子の誘惑に失敗した中年女の悔悟……(ゆき子)
獨身生活を送つてゐた婦人がふとした心の迷から誘惑に陷る迄の告白
◎虛榮の爲に誘惑された女學生の懺悔……(おちば)
虛榮のために誘惑された女學生が身の破滅を歎く哀れなる懺悔の告白
◎崇拜してゐた紳士から誘惑された經驗……(小枝子)
人は見かけによらぬもので崇拜してゐた男子から誘惑されんとした恐るべき經驗
◎大學生に誘惑されて一生を過つた看護婦……(房江子)
浮氣男の親切らしい口をウカと信じて一生を過つた看護婦の痛切なる失敗の告白

離婚問題に惱む婦人の煩悶

◎夫婦の性の合はぬために起つた離婚問題(記者の意見を發表)……(松子)
夫は小學教員でヒステリー的婦人。夫婦の間には子供が一人ある。
◎病弱の爲め離婚して獨身生活を送らうか(記者の意見を發表)……(愛子)
夫は陸軍將校。妻は今春來肺尖カタルを病んだので離婚した方が互のために幸福ではないかといふ煩悶
◎離籍の手續は如何にしたらよいものか(辯護士の意見發表)……(和子)
知らずして嫁した先は惡家。子供が一人生れてから實家へ逃げ歸る。離籍を頼めば大金を出せと脅迫

◎肺病全治に最も有効な日常養生法(醫學博士 原 …)
多數の肺病全治者に依つて證明された原博士獨特の新療法で、肺病者の運動、熱のある患者の養生法、咳嗽のある患者の養生法、豫防法等其他を詳細に發表した
◎現代的新犯罪=二萬圓の少年人質事件(本誌記者)
滿天下の家庭を震駭せしめた大事件の詳報で、通學中の富家の令息を誘拐して二萬圓を持つて連れに來いと脅迫した。兎に角現代的新犯罪で、子供を持つ親の一讀を要すべき事件である
◎素人の手で瀕死の病人を治した實驗(陸軍中將夫人 堀内千代子)
◎新流行の女兒用通學服の仕立方(吉田壽代)
◎現代的に設計された中流の住宅(本誌記者)
◎子供の消化不良症を治した新輸入藥(本誌記者)
◎子供の消化不良症を治した經驗(綠園生)
◎每號大好評の乃木大將夫人逸話(竹野博士評)
◎赤坊のひどい夜泣を治した經驗(清子夫人)
◎人に語れぬ煩悶婦人の煩悶解決(船井梅南)

△手輕に顏を純白にする方法……(記者)
△カルシユーム飯の有効實驗……(記者)
△生れてから死ぬ迄の美容法(北原十三男)
△高雅な趣味の鎌倉彫……(佐藤夫人)
△ハイカラなテーブル掛の作方……(記者)
△たまされぬ御用心を遊ばせ……(家庭常識)
△長崎名物しつぽく料理……(松田夫人)
△美味と滋養の骨料理……(みつ子)
△家庭に必要な衛生問答……(吉岡女醫)
△東京流の美容理髮問答……(小口みち子)

三大讀物 (讀書社會の問題となつた)

渡邊霞亭 長篇小說 金扇
秘密小說 吉祥草……岡本綺堂作 (二人の若き處女を中心とした重大秘密を物語る興味多き小說)
諧謔小說 珍太郎日記……佐々木邦作 (上品で滑稽味の溢れた新趣物で大人も子供も大喜びの珍小說)

煩悶より脫れ信仰に生きる九條武子夫人……(中谷青霞)
本願寺の愛娘として生れ、花の如き美しき姿と珠の如き清き心と、溢るゝばかりの才氣の所持者なる武子夫人は、また世にも哀れな運命の人であります。結婚後十餘年間を空閨に過した夫人の胸中は如何ばかりでありませう。この大煩悶から脫れて信仰に生きる武子夫人の生活は、何に哀れ深いものでありませうか。煩悶から脫れて信仰に生きる武子夫人の哀史をどうぞ御一讀ください。

◎有益な記事を滿載して一冊僅かに 金四拾錢(送料一錢五厘) 半年分前金二圓六十錢 一年分前金五圓(特別號の割增金を含む)
(本誌は每號發行後直に賣切となるやう早く御注文ください)
東京市神田區表神保町 振替東京三三七八六番 東京家政研究會

にせドラッグ沢山あり 有田ドラッグにて有田音松製を買取あれ

日本郵船出帆 / 大連汽船出帆 / 共同汽船出帆 / 尼崎汽船出帆 / 互光商會汽船出帆 / 朝鮮郵船定期 / 大阪商船出帆

白鳥の群

保菌者に就て（下）

世人の誤解なきやう　警務局ト部衛生課長談

コレラの流行と保菌者との關係はかく重要なるものであつて他人の爲めなり又自分の爲めにも極めて危險なものでありますから保菌者は患者と同樣に隔離をして夫々の處置をせねばならぬ必要があるのであります、要するに一日も早く

京城から コレラ菌を追のけて仕舞ひたいばかりに警察官獸なり府廳なりが非常な努力をして居るのであります保菌者となつた人は隨分迷惑な次第ではあるが體の中に菌のなくなる迄はこうして隔離所に居てもらわねばならぬ『乃公は何でもないのに無暗に順化院に引張つて行く』『何か他に意味があつて乃公を引張つて行くのだらう』などと云ふ

警察官を 手古摺らせる者も尠くないやうに聞いて居るがこれは大變な間違ひでこの忙しい時に誰がすき好んで何んでもない者を引張つて行く者があらう此點をよく了解して一つは自分の防禦の爲め一つは他人に迷惑をかけない爲に保菌者と判つたならば進んで隔離所に行くといふ意氣込を示すことが朝鮮の首府たる京城府民の態度ではあるまいか先般鮮人の某

陸軍將校 が順化院に來て自分の家族は保菌者のやうであるから十分檢査して隔離して貰ひたいと申出たと云ふことを聞いた時に私は非常に喜んだそうしてその立派な精神に少からず敬意を表した次第である順化院もこの頃は增築が完成して個人の生活としてよい加減な民家に居るよりは

餘程綺麗 で食物設備も十分出來て居る若し澤山の保菌者が出る樣な事があれば共に之れに對する十分な警戒が出來て居る若し澤山の保菌者が出るやうならば洞の方から申出で然るべき民家を隔離所に充て各自の公共的精神に訴へて防疫の目的を達することも結構であらうと考へて居る私は府民各自が保菌者とは何かと云ふ事をよく辨へて當局の措置を

誤解せぬ やうにして貰ひたいのである何時か終りに一言し度いのは、從來巷間種々の流言を爲し殊に甚しきは警察官は患者を發見して順化院へ入れると金五圓を給與せらる、爲め態々して居るものでも何でもごしごし連れて行くといふ樣な事を本當の如く

信じて居 るものもあることの事であるが之は不良の徒輩が爲めにする所あつての流言蜚語で固より根も葉もない馬鹿氣た事であるから惑はされん樣にして貰いたいと思ふ。

岩茸の汁の實

と蒸し芋を召されつ　中房溫泉に御靜養　御登山中の鳩彦王殿下

朝香宮鳩彦王殿下には十六日は一日間中房溫泉に御靜養溫泉中各方面の風景及び溫泉の各所に御遊山する有樣を御覽になつた此處案内は溫泉主百瀨彥一郎氏が承はつた溫泉の湧出する砂の中で雞卵の茹る有樣や芋其他の物を蒸す處を御覽のうちに興味を起させ給ひ其の蒸し芋を笑はせつ、召し上がられた溫泉主百瀨氏から獻上した

雷鳥の剝製 品も御嘉納になる、其外自ら寫眞をお撮りになつたり又信濃每日新聞や東京朝日新聞などを御覽になつて殿下に關する記事や挿繪寫眞などを御笑を洩らせつ、御覽遊ばされた十七日は朝早く御起床林間學校の庭前に記念の松の木をお手植になつた、朝六時中房溫泉を御出發深林帶の長く續く林道をお登りになつて燕嶽の尾根まで出づるに四時間餘りを費し燕嶽の岩の美觀には

稍久しく仰 がせられた燕嶽、蛙岩、切り通し、大天井嶽を經て二の俣小屋に御休憩遊ばされたが此處へ常念小屋から出張してお茶を差上げた二の俣から道を左へ入り橫尾頭を通り蝶松の切り拂ひたる中をお通りになつて夕刻常念小屋へお着きになつた、西穂高村の有志青年及び柏矢町山岳共鳴倶樂部員は山に登つて殿下を奉迎申し上げたが常念小屋では充分に山の氣分を發揮すべく豫め其の

設備に苦心 しクラシンの毛皮など敷き別に爪も角も其儘の毛皮をも用意した。御食事には米と味噌とは特に吟味した汁の實には山蕗岩茸を以てし岩茸は一種特別の香氣があつて山岳家の殊に珍重するものであるが殿下にも殊の外珍重された事ケ嶽が見られる之れも苦心の一つであつた常念小屋では皇族にして常念山脈を縱走せるは殿下を以て始めての事なれば

御滿足なる 樣に種々の工夫を凝らしたので殿下も非常に御機嫌が麗しかつた此日烏川桑內組合古幡滿永氏の作れる苹果を獻上した（松本）

谷崎潤一郎氏作の『海水浴場の騷』

鎌倉の海を背景に　大正活動の新しい試み

昨今留々輸入される米國物のフイルムや卑俗活劇一點張りの內地物に目覺た我活動寫眞界は何か新しい物を深刻に要求して已まぬそこで橫濱の大正活動が嶄然一著として

文壇の鬼才 谷崎潤一郎氏を顧問として氏が苦心の作なる高級藝術脚本『海水浴場の騷ぎ』と稱する喜劇を目下鎌倉由比ケ濱、光明寺海岸等でトーマス栗原氏監督の下に熱心撮影して居る鈴木屋旅館に覗いた顧問谷崎氏は曰く『私は近頃何の寫眞を見ても我々の言ふ

人生觀照と か現實味とかには餘に遠いので眠になる今鎌倉で撮影してゐる寫眞は從來の單調極まる映畫界を力を以て縱斷して一革新を促さうといふのである私の試みが若斯界の曙光となるを得ば幸甚であるが扨て俳優などの選も優劣なものなので今回の出演者は全然

素人のみを 採用し最も自然に寫實的な演出法でやつてる此邊も栗原監督の苦心は能大抵で無い、私が今鎌倉で得た經驗を言ふと俳優も素人も純な偽心持よく働いて呉れ背景さ作の展開が滑らかに心地よく調和して行く事である此の寫眞の封切は帝劇で遣つてやる心算である、勿論舞臺裏の

臺詞など は全廢し度い、今秋は一つ私の最も自信ある悲劇を仕組んで映畫として大に江湖に問ひ、猶ほ進んで高級藝術の匂ひを保存して最も原作の價値を發揮せしむる意味に於て『金色夜叉』や『不如歸』なども段々腳色して見たいと思つてる』と（鎌倉）

新鑄の白銅貨

初冬頃に一齊發行

政府では今度貨幣の形式を改正する事にしたと云つても夫れは現在流用されて居る總ての貨幣ではなく、改正されるものは從來の十錢銀貨と五錢の白銅とで

十錢銀貨 は其形は餘りに小さくて紛失し易い不便の點が多いので五錢白銅同樣穴の明いたのに改正せんとするのであるが、現在の五錢白銅の目方は一匁一分であるから若し十錢を白銅にする場合は金額の上から言つても其倍の大きさにせねばならぬ譯だが實際は

五錢白銅 より目方現在に於て一分減じるから其形は幾分小さくなる紙面の模樣は五錢白銅と少しも異りはなく穴の明いて居る事も同じである斯樣に十錢銀貨が白銅に改正された結果今迄の五錢白銅は其目方を七分に縮少される、右に就き當局者は曰く『十錢が白銅に改正される結果、十錢銀貨は

今後絕對 に鑄造しない事になつた、本年度內に鑄造する十錢白銅は五百萬圓、五錢白銅は四百萬圓の豫定で已に本月から大阪造幣局に於て鑄造に着手し全部の鑄造が終つてから發行するから一般に流用されるのは多分年末頃となるであらう

本年度に 小紙幣即ち政府では十錢と廿錢の紙幣を九千五百萬圓發行する筈で其中五千萬圓は既に流通して居る小紙幣の汚損したのと切換へる爲めの準備であるが本年度限りにて小紙幣は絕對に發行しない方針である』と

音樂季節

シャリアピンのレコードが來た

秋風 が立つてそろ〳〵腹の底から音樂的な氣を喚らる、頃になつて來た日本では外國の本物のい、物には到底觸れられないのが此秋あたりは來やする異國の藝術家も隨分多いらしい噂だ。シュラ氏が復此秋頃來るらしい噂もある

斯う した旅の音樂家によつて外國の物に觸れるより致し方ないが此頃では蓄音機も一種の流行の樣に上流智識階級の者から一般に喜ばれて來たが

最近 露西亞の世界的な音樂家シャリアピンは生死不明の樣に傳へられて居たがあの力強い男聲低音ノルマ及メフィストフェレス等のレコードが輸入されて來たそうだ

內地郵便不着

二十一日朝到着の豫定なりし內地郵便は海上風波烈しく連絡船缺航の爲め到着せず二十一日夜到着すべき內地郵便も同樣なりき

興味ある問題

競馬倶樂部　產馬改良會　どちらが許可さる、？

去る六月東京中澤用藏氏外七十九名の多數發起人より產馬事業の發達を期する目的にて馬匹の改良を圖り兼ねて內鮮人其他外國人の社交を助けん爲め京城附近に適當なる場所を選定し社團法人京城競馬倶樂部設立許可の申請をなせることは當時既報の如くなるが更に最近京城の天日常次郎、釘本藤次郎、古城管堂、賀田直治、山口太兵衞の京城實業家諸氏及び牧畜關係者よりも朝鮮馬改良會なる社團法人の設立許可の申請をなし其目的とする所は鮮內適當の地をトして一大競馬場と牧場を創設し愛馬趣味の普及を計り土地の繁榮に資せんとするに在りて殆ど競馬倶樂部と同樣の狀態なれば何れに許可さる、や頗る興味ある問題となれり

緩衝機（投書歡迎）

電氣、瓦斯分離の要　米倉生

現今京城電氣の惡狀は何とも評し樣がない先月末の晩電燈に故障が出來て消燈したから午後八時電話したが誰れも來ない間隔四時間十一時に又電話したそれでも來ないさ其の夜は洋燈で明した翌日午前九時頃更らに電話したが承知しましたさ辭合はしても午後五時迄は社員の顏も見せなかつた其の前一週間位にも電燈に故障ある者電話して注意して置いたのである斯樣に交渉數回に及ぶも尚ほ應ぜぬのは抑も何を思つてるのであるかサッパリ要領を得ぬ新聞の叫も府民の聲も寸毫の威力あらせぬ彼京城電氣なるものは抑も事業を忠實に經營する氣がそれとも何か隙があつての儲け養ではあるまいか第一是れは瓦斯と電氣との利權を一手に與へたのが誤りの本である瓦斯と電氣とは別途の方面にやらせて競爭せしむれば如斯惡狀は露し得ないのである元來公共的性質多き獨占事業は寧ろ府營とするか又は分離して營業せしむるか二途の內一つあるのみ此の府民の覺醒を要す

買收された大正日々

（大阪）を買收すべしとの說は強し……郎、常務理事に岩田鳴球、栗原白……傳へられしが十七日夜本社より……嶺、高木鐵夫等の諸氏にて從來……の新聞紙の缺點多きと局制を廢……局は交通、政治、經濟、社會の六部を置く事となれり

一連絡船上陸客一

八千、江井要三郎、森原くめ、四男、井上小十郎、荘中茂吉、赤花、同數夫、末光弘兵、江口……

氣象日報

低氣壓は四國によりて七四〇粍を示し北々東に進行す高氣壓は沿海州及日本海北部を占めたり成鏡南道南部江原道方向北道沿岸を警戒す……明日も概ね曇天なるべし

（二十日午後十時測候所發）

日出　五時五十四分　日入　七時十八分

婦人世界　九月號　現代婦人不平號

夏の愉快な讀物

- 解放運動に對する不平……山田わか
- 女子教育に對する不平……伊藤野枝
- 家族制度に對する不平……西川文子
- 麻生校長に對する不平……平塚明子
- 新しい婦人に對する不平……帆足みゆき
- 政治に對する不平……神近市子
- 新しい位置を認めない不平……厨川蝶子
- 自分自身に對する不平……三角錫子
- 公娼廢止に對する不平……林歌子
- 社會狀態に對する不平……三浦盛世

女の不平不平百方面

- 女教師の校長に對する不平……さもゑ
- 妻として夫に對する不平……東北女
- 看護婦の病家に對する不平……みさを
- 嫁として姑に對する不平……月見草
- 電車中の男に對する不平……奧智夜
- 小姑の兄嫁に對する不平……小姑女
- 女中の主婦に對する不平……百合子
- 住職の妻の村に對する不平……山の女
- 不幸な結婚を訴ふる婦人……
- 愛兒を失ひし私の悲哀……田中孝子
- 小說の見た婦人の言葉……長田幹彥
- 女流繪畫展覽會……
- 歐米の婦人と夏季の生活……
- 三代地獄（長篇小說）……小杉天外
- 女詩人（長篇）……長谷川時雨
- 寶玉……上司小劍
- 母の罪……泉斜汀
- 感興錄……村井弦齋
- 鳴く蟲の話……石川理學博士
- 若中眞珠（漫錄）……與謝野晶子

定價四十錢郵稅五厘半年武圓六拾錢　東京京橋　實業之日本社（振替東京三二〇）

珠算

責任養成　講師本學校長目崎一先生（校長）募集せず貳百名以上　規則書郵券二錢送れ　振替大阪四一八一七番　名古屋市西區本町一丁目　尾三速算學校

小切手紛失廣告

振出人仁川……仁川支店……但し……無効とす……仁川本町　朝日組

目ニ見ヘテ　ズンズン　キク　シマズ　イタマヌ　ロート目藥　一圓・五十錢・卅錢・廿錢

夏期用事務服　白綾地　カーキー　ラミー麻　茶褐地　ポーラー　京城本町一丁目　高野製作所　見本進呈

子供靴　總ゴム靴　特約店募集　三倉商會　東京市本郷區　振替東京二〇五三九番

毛を黑く長くつやを出し　本椿香油

ふじ忠醬油　大田本町二丁目　釀造元　辻證之助

眼科專門　金井眼科醫院　京城若草町　電話一五五六

金錢に換へ難き御家寶の保存には　鳩居堂の防虫香　害虫の毒素を速に治するには　鳩居堂の蛇頂石　京都寺町　熊谷鳩居堂

痔疾專門　京城久枝肛門病院　京城明治町　電話二一〇二番

秋風と主婦　發明セラレタル毛蒲團　最近北海道及滿洲ノ日本人ニ大流行　京城本町三丁目　岩見呉服店ニアリ　朝鮮製綿株式會社

創始　東洋第一　東京自動車學校　東京京橋　大阪自動車講習所　福岡自動車講習所　京城自動車講習所　釜山分室

コレラ豫防に注射が一番

然し注射したからとて安心したら大變身を滅す基

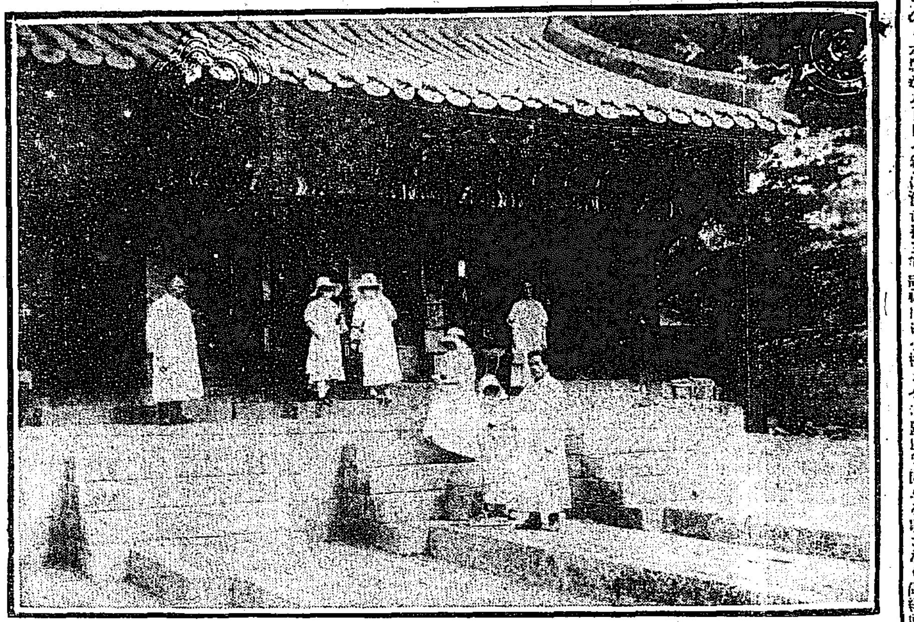
京城日報社代理部

愛　内科小兒科　外科花柳病　松本醫院　結核專門　古賀病院　京日案內　店員入用　賣地家　寫眞技師入用　恩給立替　古本高價買入　釜山商店案內　福榮商會　稻穗燒酎　青竹直輸入販賣　三谷商店　あづまや　角野商店

來月中旬より發行されん

…刷を以て買收し來月中旬より發行せんとするもの、如く社長に…陣頭に立ち經理局長は小林…氏之れを兼ね編輯局長には栗原…は後藤和三郎副社長に小林六次…酒齋氏を居ゑる事となり尚編輯…洪波の大本營が大正日々…

○廿日朝入港…一等客…奧原謙三、…英太郎、目口等…芳原…六…つゑ、武藤松次、井上收、外三名、一等（日廿八名）宮本助、成田達一、吉田道正、佐藤隆…田尻春一、同だま子、仙波近夫、…向はる子、同櫻、同よし子、同正…智三平、洲脇喜造、多賀谷秀平…同きく、大ノ仙太郎、神崎五郎、…西尾庄平、同よう、同孝、川村…同一雄、原田庄太郎、杉浦…哉、同こき子、同つる子、…慶太…佐井保太郎、岩川留榮、…なん、…十一名…



順化院

臺灣人が九月一日から自治制のお稽古

同時に行政官廳の系統が一變して郵便物の住所宛等も變更される

九月一日から臺灣には初歩の自治政治の首途が始まるまだ政治には無經驗な島民が如何に之を運用して行くかは疑問とされて居るが政府は飽まで

後見人の 立場から島民將來の自治政治を立派に發達させやうと努力して居る一方此の日から行政官廳の系統が全く一變するので、臺灣への郵便物等の住所宛等も自ら變更する譯だ町內幸町なる臺灣總督府出張事務所の飯參事官は語る『臺灣の政治に

二種變化 が起る一つは行政官廳の系統が變り他は初步の自治政治が始めて敷かるれる事です、行政官廳の系統は以前の十二廳の中東部の花蓮港臺東の二廳を舊のまゝに殘して新に十廳を五州に改める、即ち臺北州、新竹州、臺中州、臺南州、高雄（舊打狗變更）州で五州の下に四十七郡に分れる、又臺北、臺中、臺南の

三市を置 き四十七郡の下に二百六十三の街（日本內地の町）及び庄（內地の村）を設ける、夫故に臺灣への郵便物は九月一日からは臺灣何州何郡何街（又は何庄）と書くか、市ならば臺灣何州何市と書くべきである、次に自治政治から云へば未だ初步であるが、今日迄の廳政治は島民の

二種の變化と協議會

政治機關 でなく從つて財產を所有する權利もなければ課稅の權利も無かつたが今度は州には州知事郡には郡守市には市尹、街には街長、庄には庄長を任命により置く事になり郡政治を除いては州、市、街、庄に各協議會が設立され

任期二年 の議員を任命で選び、州政治を始め自治機關の諮問機關となる議決權のない所が內地の縣郡市町村會に比べて頗る幼稚ではあるが最初の事とて仕方がない郡政は始めから氣を利かして公共機關とせず但郡政に

警察權の ある事が異ふ、要するに內地の自治制に至る第一階段として段々守立て行かねばならぬ（東京）

英國外務次官の答辯書內容

不逞英人逮捕事件に關する

倫敦發其筋着電＝不逞英人ショウ逮捕事件に關し十六日外務次官の下院に與へたる答辯書內容は左の如し（東京電報）

一、日本總領事が支那領土內の英國臣民は政治的迫害より發る鮮人を庇護し又朝鮮より遁走する手段を供與するの自由なしと主張せる事實無し

二、武裝せる日本警察官が英國船舶及び在支英國臣民の住宅を搜索せんとせりとの報道に就ては目下取調中

三、政治上の擾亂者を庇護するも隣國の權利を侵害するものに非ず

四、ショウは革命黨を援助せりとの廉に依り拘引中なるが彼に對しては法律上の救濟方盡され居れりとの報告在東京大使よりありたり

五、ショウは派遣中の英國副領事に對し日本官憲の取扱ひ可なりと物語り尚ほ自己の希望に依り京城に移送せられたり

上海香港間の定期飛行

南支那飛行界活氣づく

カーチス式支那飛行機十五日夜上海より馬尾に到着し一泊十六日朝香港に向へり右は過般來米人の手にて計畫中なる上海香港間定期飛行の試驗飛行なりといふ佛國飛行家リダール氏は十七日頃より上海に一氣に飛行せんとせるも故障の爲福州附近に到着せるが一泊の後十七日飛行し來るべしリダール氏は支那南方飛行界の大立物にて既に澳門に飛行會社を組織し飛行機十餘臺を備へ目下澳門香港間郵便飛行等を計畫しつゝあり（上海發電）

英國皇太子の印度訪問中止さる

コンノウト殿下代りて渡印

英國皇太子の印度訪問は中止されコンノウト殿下代理として明年渡印さるべしと（倫敦電報）

尼市に建設されつゝある『一王國』と『天草女』

荒み切つた彼等の胸にも優しい心情が芽生ゑて來た

我居留民を誘惑する化性の女と風紀の頽廢

ニコリスクの我居留民は數に於ては甚だ尠いが今や着々として一王國を建設しつゝある居留民の多くは陸軍用達、寫眞師、醫師、時計屋、雜貨店、料理店、貸座敷等で

貸座敷は 最も多く二十四軒からある、娼妓は全部で百餘人、皆有名な『天草女』で中には千圓近い金を溜込んだものも尠くない、荒んだ皮膚濁しのない風……其の論は振を見るこ同胞として一種の恥辱をさへ感ずるが一面アノ纎弱い身を以て

長大鬼の如き露助を手玉 に取つて居るのかと思ふと又可笑しくもある昨今は露軍の駐屯に依り西伯利の曠野の如く荒みはてた彼等の心情も復た柔かく芽生ゑて來て以前の如く露助を容するものは頗る稀になつたと云ふ是が本當の人情であらう去れば日曜、休日等になると元氣滿ちたる

我兵士等 は一宵の歡樂に遠征の勞を慰むるもの多く遊廓の繁昌は驚くばかりであるに從つて遊廓側でも亦大いに敬意を表し大破格を以て提供して居るやうである、風紀の取締は我憲兵が僅かに貸座敷、料理屋に對して試みて居る位で露人側に對しては、例の『內政不干涉』を標榜して居る關係上、其儘放任して省みられぬ爲め

露國男女間の風紀頽廢 は全く以てお話にならぬ位である、然も一方に於ては生活難の爲め私娼を日々增加するばかりで街間は一廉の淑女らしく聖導な…ごを小腋に挾んで歩く婦人が夜になると美々しく着飾つて胸間に花を挿し花切やかに公園又は

活動寫眞 など人の出入の繁しい處を逍遙して居るのを見受ける、之等の婦人は何れも『化性の者』即ち私娼で、觸らば散らんの風情を示して盛んに人を誘惑するのである、一度取ッ捉まつたら最後、待合か自宅に連れて行かれ懷中は固より眼鏡のものは悉く引剝がれ、剩つさへ孫子の末まで係はる結構なお土產まで頂戴せねばならぬこは桑原々々……

混浴は天下の御法度だ がニコリスクでは公然之が行はれて居る午後四時頃から娘子軍を始め旦那樣も奧樣も一齊に混浴し多衆の面前で戯れ合ひ男女の流し合ひ……と云ふお安くない場面が見られるこの事中には花恥かしい若い娘さんも

…あるが鮮人達は **一向平氣** で一個の浴槽に二十名位宛な洗ふやうに入り亂れた處、正に歐洲戰亂以上のゴッタ返し單に不體裁なばかりでなく中には之が縁こなつて飛んだ浮き名を流す者も尠くないさうで、心ある者は何とかよい取締の方法は無いものかと心配して居る相な。

高知縣下の慘害甚大

宿毛町は全滅

二十日京阪地方の暴風雨は極めて猛烈なりしも被害は少し然れども山陰中國四國方面の被害は莫大なるものあり就中高知縣幡多郡は松田川氾濫し宿毛町は浸水せる爲遊廓及び民家悉く流失せり此慘害は單り同町に止らず近村一帶に亘れるを以て死者又多數ある見込なりと（大阪電報）

東成學校長等の獨立運動

近く控訴公判に附せらる

咸鏡北道鏡城郡當時安那間島延吉縣局子街私立東成學校長李敏俊外一名は本年四月頃より朝鮮の國權恢復を名として間島及び國境地方にて盛に運資金を募集しつゝありたるが忽ち我が警務當局の爲に逮捕され嚴重取調べの末七月卅一日咸興地方法院清津支廳にて夫々處罰されたるが…を申し立てたので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしと

商業地としての本町通に永久の生命は怎うか

將來の工業地帶は漢口の沿岸方面ならん

商業會議所大村書記長の談

京城に於ける商業區域工業區域の區劃制定の必要に就て京城商業會議所の大村書記長に聞くこ現在の本町通の如きが今後市勢の發達に伴なひ永久に一流商店を通こして生命を續けて行けるかは疑はしい

本町の如き 町巾狹くして各商店頭に於て荷扱ひの場所なき所では非常に不便であると見…の途絶わたる折柄を見計りて荷扱ひ作業をして居る例もあるが之等は必ずしも學ぶべきでないそれで現在の本町は本町こして存留し更に他に適當なる商業地を創定する必要があると聞く所に依るこ

二十年前に 於て五千圓程の資金を投ずれば現在の本町道路より更に二間幅廣くすることも出來たのだが今後商業區域の創定に就ても宜しく眼前の利害に拘泥せず百年の計を建つべしである次に將來の工業地は京城東部なりこ云ふ觀察をなす者あるも私は西南部即ち漢江沿岸方面であらうと思ふ同地なれば

先づ第一に 工業地として必要なる鐵道線路の引込を敷設するに容易である同地方面を工業地帶こなさんには勢ひ目下問題こ成て居る龍山治水策の解決をなすことを要する大運河の大都市大工業地に必要なりとの意味に於て京城仁川を聯結する運河を一豫鑒し

漢江の落水 をなせば最も妙である但し仁川は滿干の差が大なる故或は滿潮時に於て潮の差込むこともあるも計られないが之は築砂方面で閘門を作れば防止することが出來よう要するに一家に於いても座敷あり居間あり臺所あるが如く一都市に於ても商工業住宅等の區別をなすの必要があらう而して京城としては今日に於て此計畫をなすは最も時機を得たものと思ふ

巡査を抱き込んで鮮人の阿片栽培

面積四十萬坪に及び連累三百名を檢擧す

鏡城郡魚大津奧地に鮮人の阿片を栽培せるものあり其の面積四十萬坪に及べるが同地駐在巡査は賄賂を受け默許し居たること今回發覺したる爲め連累者の檢擧さる、者三百名に達したり廿一日清津地方法院より檢事の臨檢ある筈なるが斯の如きは當局の注意が國境方面にのみ注がれたる結果なり（清津電報）

虎疫患者を收容せる順化院の現狀

設備は完全である

豫防注射の効果も判る

府內の虎疫は廿日來稍小康の態を呈し來たが是等虎疫患者が收容されて居る順化院を見るべく府衛生掛り越川主任と共に訪れたコレラ病室は全く赤痢、腸チフス患者室と軒々共にして遙か後方に建てられて在る此處だけは又

特別に 黑板塀を以て隔離し普通人の交通を遮斷してあるは言ふ迄もない攻事務室を通つて白衣の消毒服を被せられ長靴を穿いてチブス赤痢患者病室を一巡し採便檢査室に入る三個の檢微鏡こ一々患者の細菌を檢鏡した數十枚の細菌附著硝子板は各々患者の性名が記されてコレラ患者隔病離は又別に

消毒服 を着かへて行かねばならぬコレラ患者は第二號第三號第五號の三室に收容し兩側の病室に稍輕病全癒に近き患者を區別して在る五六の病室毎に一廊をなして食膳消毒所便所風呂場等遺漏なく設備してある內鮮人患者は病室を異にし保菌者も別廊に隔たつて收容し保菌者用面會所も設置して有つて巡査立番して面會上で中央一間位隔て、柵を設けて互に十數坪の鮮人が面會に來て居つた醫師看護婦附添ひ人等總て消毒服白の口覆を施し

獻身的 に立ち働いて居る今回急遽增設した病室は數十の病室に分れ五百人の患者は優に收容が出來る一般府民が憂慮した程にもなく從來の患者は大抵未注射の者で又二三日來退院した保菌者が增した保菌者等は暑苦しい自宅に居るより此處がよほど涼しくてよいと芝生の上に戯れて居た。廿一日現在患者百四十八名退院者六十六名

保菌者 內地人十二名鮮人百十三名である。概して設備も整ひ普通避病院の感こ異なる處が多い。又廿日は警務局の某事務官も來訪して患者一般に有益な話が有つた。

一萬米の決勝競走

伊國選手優勝す

百十碼ハードル競走では加奈陀選手が第一着

國際競技一萬米突長距離決勝競走は非常なる接戰の後四十八分六秒五分の一にて二百ヤードの差を以て伊太利人フリゼリオ氏第一著となり米國人ピーマアン氏第二著、南國人ガン氏第三著、南亞人マックマスター氏第四著となれり百十ヤードハードル競走は加奈陀人トムソン氏第一著、米國人バロン氏第二著、米國人マレー氏第三著となれり（アントワープ十九日發電）

新患者激減す

京城府內の虎疫は漸く終熄の模樣あり

京城の虎疫は發生患者數を激減し二十日は僅に四十一名外に保菌者三の數字を示し其內譯は鮮人三九內地人二なるが內地人は黃金町一丁目久保田ます（三）こ昨紙記載井上久吉の二名であるこ初發以來の累計は患者五五一保菌者一三六、合計六百八十七で將に七百に近いものあるに府內各方面共に虎疫は幾分終熄の模樣あり前記の患者も主として龍島一五にて他二村洞、東部等の方面で發生したもので東大門管內の如きは集團的なりし發生も殆ご終熄せるの觀がある更に二十日夜より二十一日朝にかけて新發生は僅に數名に過ぎないと

漂流中の帆船救助さる

乘組員瀕死

福井縣立小濱水產學校練習船雲龍丸（乘組教員二名練習生十六名）は十九日午前八時小元島附近にて石炭積みの帆船漂流しつゝあるを發見し救助せんとせるも激浪高くして桅柱を折られ航行不能となり漂流十一時間乘組全員瀕死の狀態に陷りしも急報により平名港の消防隊出船同港沖合にて辛くも救助せられたり尚石炭船は福岡縣所屬第七松丸にて漂流中同じく救助されたり（東京）

郡部に蔓延

道一圓に猛威を揮はん

嚴重なる防疫實施

府內の虎疫の稍下火になると同時に京城府に近接せる郡部より京畿道一圓に患者續發し…を極めつゝあるが斯く郡部に發生し京畿道に影響を及ぼすに至り道當局は府に集結せる郡部の公醫警察官全部を夫々任地に歸還せしめ防疫に努めしめ居れるも衛生施設は勿論住民の衛生思想も低級な丈けに京城府以上の猛威を揮ふべしと憂…

…道廳衛生當局は京城の病毒が住民の四散に依り逐次郡部に移さるゝ點に鑑み漢江沿岸の船着場等に監視者を特派し、船舶の發著毎に注射證を檢查し注射未完了のものは上陸乘船を許さゞると共に現場にて醫師の注射を受けしむる等嚴重なる交通上の防疫方法を二十一日より施行すべしと

稍小康

龍山の虎疫

新患者僅か八名

龍山の虎疫は稍小康を保ち二十一日午前七時迄の新患は東二村洞二名內一名死亡西二村洞一名發生死亡東部二名孔德里二名發生一名死亡漢江通內地人一名發生僅かに八名に過ぎず初發以來累計百二十五名內七十三名死亡せり漢江通內地人の虎疫患者は十一番地太田傳右衛門（六）こ稱し二十日夜氣分勝れずこ鐵道病院に入院治療中二十一日朝症狀疑はしきものありたるを以て直ちに順化院に送れり目下檢鏡中

廿六名退院

順化院から

順化院に收容したる疑似患者保菌者等は夫々檢鏡又は治療の結果全癒次第逐日退院せしめつゝあるが十九日順化院退院したるもの左の如し

今木梅吉（三〇）朴晩（三四）朴敬淳（二二）權學順（八）金貞子（五七）金…氏（五九）車石順（三三）黃昌換（一六）金福順（五）李氏（二七）方二順（一四）安氏（二三）金聖順（一四）姓氏（一七）鄭性女（二二）高金鉉（一七八）崔東訊…鄭老峴（一六）尹敬卉（五二）權重玉（五一）尹姓女（二三）李圭鉉（二二）金昌賢（一五）趙順煥（五二）

避病院を新設せん

龍山鮮人側の希望を容れて

虎疫猖獗の爲め龍山にては人心恟々たるが虎疫患者を龍山若くは二村洞龐浦等より順化院に收容送致するは患者の苦痛は云ふ迄もなく家族も是が爲め却つて不安を感ずるより鮮人側に於ては此際龍山方面に避病院を設置され度しと希望するもの漸次增加し當局に於ても是を諒として相當の地所選定中なるが近く避病院の新築を見るべしと

永登浦の虎疫

自衛團組織

永登浦面堂山里の內藤揚津里に虎疫患者發生の事は既報の通りなるが二十日には七名となり外に症狀疑はしき病者もあり衆心恟々に堪へざるを以て永登浦警察署に於ては一層嚴重防疫に從事しつゝあるが虎列拉を永登浦里に絕對侵入せしめざるべく十戶を以て一區とする自衞團を組織し之が防遏に努むることゝなりたる由

玄海灘の風浪

關釜間の聯絡杜絕し

新羅丸は六連島に避難す

玄海灘浪高く二十日夜下關を出帆したる新羅丸は六連島に避難し今朝出帆の博愛丸は中止となり米國議員團を乘せたる高麗丸も未だに入港せず（下關電報）

休航

關釜聯絡船

海上の風浪烈しき爲め

二十二日午前定時釜山を出航せる關釜聯絡船對馬丸は同日午前十時頃對馬沖に差蒐りたるに前夜來の海上風波烈しき爲め航行を續くる事困難にして遂に止むなく引返せるが同日午前定時下關を出航せる關釜連絡船壹岐丸も玄海風浪荒き爲め途中より下關港へ引返し休航せりとの確報あり尚同夜定時釜山解纜の筈なる高麗丸は風浪を冒し出航の事に決せり（釜山電報）

虎疫患者の屍體を隱蔽

府內積善洞三七番地宿屋業金洪顧は十九日午後十時發病し虎疫患者と決定し二十日二階物入の中にて死亡し家人がその死體を隱蔽しありしを鍾路署員が發見し目下取調中なり。

仁川署管內に眞性虎列拉

仁川署管內江華郡に疑似虎列拉患者一名發生したるは既報の如くなるが探便檢鏡の結果二十日愈々眞性と確定せり（仁川）

總督府活動寫眞

朝鮮人側各學校にて映寫

總督府活動寫眞班の撮影に係る內地風物活動寫眞は十八日夜總督官邸にて試映會を催したる結果二三削除の上今月末頃より每夜京城府內鮮人側各學校の運動場にて映寫し一般鮮人の觀覧に供したる上少許宛各道廳に送付し地方民に觀覧せしむべしと

怪しき洋服地

十九日午後府內鳳翼洞四二番地李享植（三二）が蓮建洞敬信學校に到りセル洋服地を二百圓にて教員間に賣付けんとする擧動の不審なるより西門署刑事が引致取調べたるに蓮池洞百三十六番地…が南大門驛前にて…詳の乞食より購ひたりと申立たるも不審の點あり目下取調中なり

內地人商店に對して

鮮人側の非買同盟

京城府內鐘路市街鮮人間に於て頃日來舊市街內地人商店に對し同盟非買を斷行することゝしたりと（平壤）

○共同便所で吐瀉　蓮池洞…沈奇煥（三五）は十八日午後…の共同便所にて突然發病下痢嘔吐をなし重態に陷りたるが…著にては目下檢疫中

問題の保菌者

順化院に護送の途次…にて鮮共と巡査と患者の…ひを惹起した問題の保菌者…洞一番地金方澤（三）は廿日…十一時退院したり

行倒れ

…洞八四…ば高陽郡…阿峴里附近に於て廿日午後一行き倒れとなり居りしが…上發生せしに疑似コレラ患者と決定せり

國際オリムピック

…に出場した日米兩選手…熊谷柏尾兩選手優勝して…目かこ思はれた▲トコロが…をうならせ▲更に八百米…は選手が第二着に入つて…々有望になつて來た▲恰も同時に御臨場の東伏見宮は非常に…ばれ此夜グランドホテルに…手を招待して慰勞の宴を開き…たこ▲日本選手の實力が段々…で落々現はれて來るのはよろこばしい

少年野球大會

廿二日午前八時より龍山鐵道グラウンドに於て鐵道野球部主催の少年野球大會を開催する由鐵道野球部は既に今年の第一回大會を開催してゐるが今回は…練したるプレーを見せる事なるべし

▲壽館　二の替り…▲一番目樂劇「元の…」三場▲二番目喜劇…▲三番目社會劇…▲四番目新喜劇…

各地最高溫度

（二十一日）

京城　九十…度　二十一日午後二時本社調

仁川		八十七度
群山	晴	八十九度
鳥致院	晴	八十五度
釜山		八十四度
成興		八十九度
元山		七十九度
春川		七十五度
安東縣		八十三度
大連		八十二度
大阪		九十度
海州		八十八度

天氣豫報

最一時晴

暴風警報

風強かるべし

…同時に通過し…北鮮地方の風雨…たる爲め相當…は北東…も其他は殆ご影響なく…は晴天其他は曇天にして…流行せり盛して數日來…

現代の婦人は?(三)

‖性の教育に就いて‖

仁川高等女學校長 藤井友吉氏談

元來一部の人々に依つて盛んに唱導されて來た性教育に就いては吾々當事者としても餘程慎重な態度に出なければならない。況んや某大學教授等が某國から令息を貰つて避姙云々などと云ふ事件の起りつゝある時節柄に於ておやである兎も角も

此性教育を施す可否

に於ては目下甲は尚早論を唱へ乙は斷然行ふべしと爭ひ立てゝ甲論乙駁の有樣で孰れを可孰れを否と論斷すべきに不可能事であるが之を行ふに當つては先づ當事者其人を選ぶべき事は第一の要件である女と云ふことは秘密と云ふ事であると云はれて居る位醜怪心の多い者に對しての事であるからそれ丈一層の困難を覺ゆる事は申す迄も無いが之れは最も慎重な態度を持する事が必要であるからそれには若い者ではいかず又當事者の平常の態度と云ふことも必要條件でありはすまいか。少女より少婦に至る過渡期に立つて居る即ち

青春時代の者に向つて

の事であるから一歩を誤ると飛んでも無い事になるので實際は論じ易く行ひ難いことである父餘りに性教育が進んだ爲避姙などが盛んに行はれては風儀道德上由々しき問題であつて國家としても寒心すべき事である女は嬌薬のものである避姙に依つて童貞を裝ふとか自分の美を保つ爲には如何なる事も犠牲にし兼ない萬一こんな事實が飛んでもなつたら

貞操方面に

も甚大の影響を來すのである。我國と外國とは國體が異なる如く人情風俗も趣を異にして居るから彼を取つて直ちに吾に利用せんとするのは間違つて居る此點から云つたらまだ〳〵此種の問題は大いに研究する餘地がありはすまいか(終り)

釜山の虎列刺 終熄に近づく

初發以來の累計六百十九名 死亡者三百八十餘名を出し 流行期間は丁度廿八日間

釜山の虎列拉も昨日は二人今日は一人と云ふ漸減で愈々終熄に近づいた十九日收容の屍體三を入れて初發以來の累計が內地人三十六名鮮人五百八十三名合計六百十九名であつて內死亡者は三百八十餘名で約六割二分強に當つて居る尚此外に應援で探し出された分を合して十九日迄に通計六十二個の發屍體で發見せられてゐる此內の幾分は患者累計に合算されて居る筈である、日數から云ふと初發が前月の二十三日で二月に亘つたが十九日迄丁度廿八日間で平均すると一日二十三名程の患者を出した事になる、其極り期には一日六十名程の患者と約四十名に達する死亡者を出したのが先づ釜山のレコードである

もう大丈夫 立後れて一時はへこたれた

寺島事務官は語る、もう大丈夫と思ふが發生の當初から多少立後れであつた爲め猖獗の頂點に達した

二週間計りの間と云ふものは當局自身も聊か面喰はざるを得なかつた、御陰で料金の援助から罵じにまで面と向つて冷罵を浴せかけられたのは生れて始めてである、此騷ぎの最中に各方面から苦情やら抗議やら遠慮會釋もなく持込まれるし推して知る可しで一時は實際へこたれた、だが耐し

此度の苦い經驗で防疫にかけては何處へ出てもまごつかぬ防疫事務官の推賞を得るが御仕へた譯である尚終熄期に際して徹底を期する爲め二三十日間は家々の消毒に注意の上豫防を嚴重にし大消毒を決行するつもりである』云々

應援警官の手不足で實に苦心した

橋本醫署長は往訪の記者に椅子を與へて語る『警務總監部時代には命令一下幾十人でも比較的閑散の地より應援警官を派すことが出來たが道知事に權限が移つてからは道內の限りある數で凡て他道に應援を求めると云ふ者も爲めに昨年は僅か五百八十名計りの虎疫患者の發生に對し四十名からの應援警官が來たが本年は三倍以上の患者を出したのにも拘はらず前言つた無理からぬ理由の下に漸く廿三名の御加勢があつたが一時猖獗期にはそれでも尚手不足を感じ之れが配置に苦心をした程であつたが今日の

成績から推すと大分餘裕を生じで來た譯である、此分で推し進めば富平町鮮韓市場、市內常設活動寫眞其他の興行物等の停止も遠からず解禁して差支ない樣に思ふが監督官廳の意向も伺はねばならぬし且つ山の如きは釜山より以前に一切を停止し未だ解かれぬ所もあるから、さう早急には行くまい』

公州に電燈會社を 愈々決定

忠清南道公州に於ける電燈問題は數年來の懸案なりしが過般伊藤仁作氏外八名の發起にて許可申請中なりしが愈々許可あるべく決定したりと(公州)

兩銀行の併合案交付

滿洲商業銀行に安東銀行を合併する件に付既に滿洲銀行側より其の具體案を作製し安東銀行側に交付したるを以て目下安東銀行に於ては對案を製作中なるべく其の對案出來の上は兩銀行の重役會合すべしと兩銀行の主張が相近接するに於ては異議なく合併を見るべきも若總方の主張にして一致點を發見するに至らざれば朝鮮銀行の容喙を餘儀なきに至るべし因に八月二日の官報を以て發布せられたる處による從來銀行合併の場合に於ける債權者の異議申立期間は二ケ月間なりしも今般一ケ月間に短縮せられ且預金者の全部に對して一々通告するの面倒ありしも改正の結果は此の手續きを必要とする事になり居るを以て併合の手續き上にも非常に簡略となりたる次第なりと(安東縣)

木浦移出の臭氣米

‖原因は‖ 乾燥不良と貯藏不完備

最近朝鮮より大阪に移出する米中臭氣を含めるものは所謂今搗米に多く殊に木浦米に於て甚だしい不評あるが今當地某當業者の談によれば全く事實にして朝鮮は氣溫乾燥地なる爲め從來朝鮮にて秋季收穫の籾を乾燥せず甚だしきは水氣あるまゝの籾を小作米として納入するを地主は乾燥不良と知りつゝも場所なき爲め尚ほ面倒なる設備等の設備なき爲め尚ほ面倒なりとの理由其のまゝ混合收納し入庫し又は搗精するが故に完全なる乾燥籾にも浸潤を來し或期間を經過すれば一般臭氣を來すなるものにて斯くの如き始末にて產米の聲價を落すは以て小作米收穫者の責なるべく之れが爲め茲に自他の損は決して尠少ならず當局及び營農者は此際鮮米聲價發揚の爲め一考を煩し度きものなりと(木浦)

木材市價保合

安東縣に於ける木材市場の市價は其の五割以上に相當するものを標準とし白松に於て大體の時は日本寸は……を採用し居るを以て白松に支り(安東縣)

仁川貨物發著

……一九五四噸(以上一二七噸絹織物)一一噸セメント一〇四噸麥粉九八噸其他八、八三七噸總計一万五……に於ては移入に於いて二、五三七噸移出に於て三、一九六噸の激減を示せり(仁川)

船舶職員試驗 合格者十一名

遞信局仁川海事出張所に於ては八月十日より船舶の職員試驗を執行中なりしが十九日を以て筆記口述兩試驗共完了二十日附を以て合格者の發表ありしが如左

▲甲板部 乙種船長井手經太郎、乙種二等運轉手小山力太、同岡田修正一、同賞敬五

▲機關部 一等機關士大谷角、二等同依田登治郎、同深江肆三、三等同藤井俊夫、發動機向李宗吉、同金大吳、同忠南金昌順

全北に夜盜蟲發生 被害甚大也

全北益山郡黃登附近の畓約四百町步餘に亘り夜盜蟲發生し猛威を振ひ稻作の被害甚大なる見込みなるが之れが驅除方法に付ては目下郡當局驛察署等應援の下に里民共に極力驅除に努め居れるが發生原因は不明なるも何れは天候の關係に依るならんと(全州)

全北の水稻 神力は出穗 九月中旬には新米が出る

全北地方に於ける稻作は挿秧當時に於ける天候適順なりしため如何なる山間地も全部植付けを終りたるが其後の天候順調にして神力の如き已に出穗したれば九月中旬頃には新米の出廻りを見るべく地方鮮人は各所に豐年踊を行ひ一般に豐作を喜び居れりと(全州)

木浦港に浮棧橋 市民の希望通り實現か

木浦港に浮棧橋を設け海陸連絡の設備を完全ならしむべしとは夙に市民の唱導する所にして木浦會議所は本問題に付再三當局に對し請願書を提出したる程なるが當局者も其の必要を認め過般來土木局技師の實地調査となり目下諸般の準備中なれば近く實現すべしと(木浦)

忠南 立毛品評會

忠清南道に於ては稻作改良の爲め立毛品評會を各郡內に開催することゝなりたるが其內容は下の如し(公州)

一、主催側は面又は地主會共他農業團體
二、出品區域は郡內一面又は郡內數面
三、審査は當代期登熟期の二回又は登熟期一回
四、審査長は郡農業技手を以て之れに充て審査員は地方篤農家を以て之れに充つ
五、經費の一部は地方費より補助す

木浦の虎疫 終熄に近づく

八月初旬勃發せし木浦の虎疫は以來當局の防疫其宜しきを得幸ひに漸次終熄に近づきつゝあるが十八日迄の發生患者は二十名なり尚當局は此際撲滅を期すべく此程防疫評議員を召集し患者の發見豫防注射等に關し打合せを行ひたり(木浦)

救濟金募集

全州水害臨時救濟會にては十七日午後三時より公會堂に於て委員會を開き救濟金の募集方に就き協議する處ありたるが結局募集委員を選定し募集方法としては徵の事賦課の等級に基き募集することゝし委員の承諾を得たり因みに募集金額は鮮人側に於て五千八百圓內地人側に於て一千百圓なりと(全州)

仁川便り

◆仁川府內は目下一人の虎疫患者をも出さず警官轄內としても二三に過ぎざる爲同病に關する警戒は嚴重を極め、一般何處もコレラのうわさのみにて甚だ緊張致し居り候も芝居興業物等は擾氣甚だ織なりとでも申し候べきか

◆特に警察署、府廳の活動は目覺ましく小牟田署長初め署員一同は不眠不休の狀にて是が豫防策に腐心致し居り候紐峴仁川兩驛に於ける乘客の檢査なども成績頗る良好にて注射證明書を携帶せざる者は殆ど其一割に過ぎず候

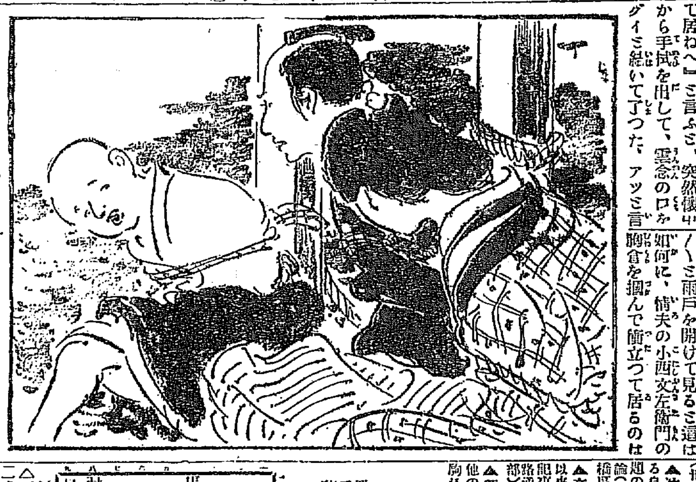
◆斯の如き警察府廳の緊張振りに引代へ陪氣滿々たるは水產會社に御座候御承知の如く同社の漁獲は黃海南北忠清京畿の四道に亘り候も虎疫流行以來著しき減退にて殆ど平年の五六割に過ぎざる由に候

◆猶漁は七月十二日より八月中旬迄が出盛りにて之が好漁たる德積島方面は豐年に當れば常に五六百艘位の漁船の出漁を見。從つて同地唯一の財源となし居り候が先月中旬に於ける虎疫初發患者が發見されたる此の新聞記事にて俄然瓦解し各方面の漁夫の渡來を斷り殆ど無人島の如き狀態を呈し居れる由

◆散と申し候へば當地花柳界の出氏の談に有之候が遊客の少なきは未だ曾て見ざる有樣に候とか同社の人保も御多分に洩れず候。敷島遊廓の如きも船舶の入港少き爲め遊客は往時の半分にも滿たざる由又遊客の大分は甚だ少額の散財にて一夜一人の客も無しなど云へる樓は珍しからず仁川券番の藝妓の花代なども四月以降著しき減り方にて七月中は五十四百圓全藝妓五十六名に割當つれば一人百圓に滿たず前年同月に比して優に五割方の減退に御座候

俠客奇譚 祐天吉松 第一三三席

神田伯山講演



吉『アハヽヽ、流石は寺侍だけあつて色事をするのにまで木魚で合圖をしやアがる、大方汝顧まれて斯うやつてるのか』小『ヘエ〳〵小西文左衞門さんに八百で頼まれて見張をして居りますが、僧侶貰の今月、八百ではやり切れませんから、一貫にして異れろと云つても一貫でやア忌だと言つて、どうしても上て異れませんから、大きに私も困つて居ります』吉『馬鹿にしやがるな、汝何と云ふ小僧だ』小『雲念と言ひます』吉『雲念か、オイ雲念さん』小『ヘエ、何でございます』吉『少し窮屈だらうが我慢をしろ』と言ふと、突然懷中から手拭を出して、雲念の口へ居ねへ』と言ふと、グイと結いて了つた、アツと言つて取らうとする奴を左の手で押へ附けて置いて傍に用意して來た細引で雲念を縛り、傍らの松の木へ結び付けて置いて、其處へ落ちて居る木魚を取ると吉松が、ボク〳〵ボク〳〵と叩いた、家の中ではお市と文左衞門が取鎮で、一杯吞みながら樂んで居る所、合圖の木魚が烈しくなつたから扨ては荒磯が來たかと騷ぎ出して、庭の雨戸がスーッと開いたと思ふと、バッとお市が飛下りて、ドカタンと雨戸が閉つた、聽て塀根の下の破れから這出して來たのは小西文左衞門だ、文『雲念や〳〵』と言ふ奴を物ともせず吉松が木魚で以て文左衞門の頭をボキンと毆つた、アイテッと首を引込ますと同時に吉松が、其の穴からスーッと中へ這入つて、突然文左衞門の胸倉をグイと攫み 吉『ヤイ〳〵大きな聲をするな』文『ヘエ〳〵』

吉『成田の清五郎だ、アレーと言つて逃げやうとする奴の掛襟を取つてグイと引張つたから、後へドウと倒れる所を、掛襟を攫んで放さない 吉『サア汝上へ昇れ』文『ヘエどうぞ命ばかりはお助けなすつて下さいまし』吉『汝達さへ騷がなけりやア殺しやアしねえ、然んな顏をして貰つても仕様がねえ、俺の男さへ立てりやア良いんだから、汝達俺を酷い目に遇はせやがつたな、是から行つて荒磯を呼んで來るから待つてろ、けれども荒磯にだつて手を附けさせねえ後で必ず夫婦にしてやるから安心して居ろ』と忽ち二人を打縛つて此方の柱へ文左衞門を結び附け、其次の柱へお市を結び附け、全で花見酒の猿のやうな繩梅だが、中から雲念坊主を連れて來て、次の柱へ結び付けて了つた、皆な手拭ひで口を縛へて了つたから、聲を出す事も出來ません

……どうか命ばかりはお助けを……吉『ウム命は助けてやるから此方へ來い』胸倉を取つてグイ〳〵雨戸の所へ引張つて來て吉『ヤイ汝お市〳〵と呼べ、さうして荒磯だと思つたら人違ひだと言へ』文『お市や〳〵、文左衞門だ、荒磯だと思つたら違つて居た、早く此所を開けてお異れ』市『眞正だね、何にも恐やアしない、雲念坊主何を寢惚けてやアがるんだら私も今表の方を見たけれども眞正に那んな間抜けな奴はありやアしないよ、今開けるから待つてお異れ』とお市がガラ〳〵と雨戸を開けて見ると這は如何に、情夫の小西文左衞門の胸倉を攫んで衝立つて居るのは

之で良いとニッコリ笑つて吉松が、之れから外へ出て戸をピターンと締るとドン〳〵道を急いで荒磯鏡藏の所へやつて來た、ドン〳〵〳〵 吉『今晩は〳〵』○『ハイ、明いてます』カラリと開けて 吉『今晩は』○『オヤ是れは成田の清五郎親分ですか、お前さんの事に就て家の親分が大變に怒つて居ますが……』

新刊紹介

▲支那の苦力 本書は日本內地に於ける勞働者しくは朝鮮に於ける描夫に如き意味のものを包含し支那の出東苦力を主眼として苦力の眞相を明にしたるものなり(二圓大連市大雲寺町滿鐵產業研究會)

▲角力雜誌(第四號) 相撲各種の寫眞等に次て體育向上の提案(會木春樹)角力史論話(愛花外史)等其他面白き記事撰逍より(卅錢東京市本所區千歲町五五 角道奨勵會)

▲少女の畫報(九月) 赤い詩集や外に多くの寫眞あり讀物には扇(まさる)自動車の中の花束(西條八十)七羽の白鳥(北村壽夫其他記事滿載)(卅五錢東京市京橋區南鍋町東京社)

▲法治國(八月) 法治主義に於ける自由の理想(吉田三市郎)株價買問題の訴訟概(阿保淺次郎)司法官責任論(今村力三郎)其他(卅錢東京市京橋區新肴町東京法律事務所)

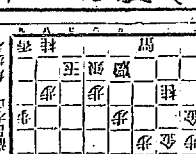
▲商業研究所彙報(第二號) 開戰以來の各國物價の趨勢其他有益なる記事滿載(廿五錢京都市京區北小路通新町西入內外出版株式會社出版部)

▲新婦人(八月) 性慾の節制其他の記事が殿す(卅錢東京市本郷區駒込區新婦人社)

漫遊新局(完)

於大連市松山台ラワム溫泉

飛香落 六段 △溝呂木光治(大連) ▲守谷光治(京城) ▲持駒 守谷氏 銀



(手番)……△二九と ▲六一銀 △七三玉 ▲六一馬 △同玉 ▲五一馬 △七三玉 ▲五二銀 △六四玉 ▲三三馬 △七三玉 ▲五一 ……▲四金引 ▲六五桂 ▲七三玉 ……△同金 ▲同香 △九二 ……(ヌ)一四飛ゆき至當なる手なり

溝呂木六段講評 守谷氏の勝

八月廿二日

(舊曆七月十日) ▲日曜日 ▲癸丑 ▲五黃 ▲佛滅 ▲危

處暑(午後八時二十一分)

▼五黃 ▲八方塞がりの日物事喰違ひ易し慎み深く守りて安全の備に行うて大なる利益ある日
▼六白 ▲正しき事なれば一切心に
▼七赤 ▲……
▼八白 ▲親しき事ある日轉居……其他吉
▼九紫 ▲立身出世の基點となる日殊に文藝上の事に用ゐて有利
▼一白 ▲氣の變る日約束事用心
▼二黑 ▲有力なる後援を得る日開店求職交談合同事業等利あり
▼三碧 ▲辻褄の合ぬ事ある日
▼四綠 ▲浮き立たぬ日……

演藝案內

黄金館 黄金町 電話一六二七 日本活動寫眞會社代理店 ▲西寫佛國競馬大會 ▲喜劇『落第點』 ▲泰西悲劇『謎ごとき』全五卷

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 ▲新派大悲劇『旭の旗風』 ▲舊劇『假名手本忠臣藏』(全六卷) ◎實寫『蠻界探險第四』 ▲佛國パテー會社傑作『玩具の鐵砲』 ▲映畫『人間タンク』

壽館 本町一丁目 電話七八五 ▲新派悲劇『觀音岩』全六卷

浪花館 本町 電話一六〇番 ◎八月二十五日より開演 ▽浪花節・講談會

喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電話九七番 ▲『ナムバーワン』 ▲『御三家三勇士』

りん病根治の大發明

藥や手術で根治せぬ痳病が自宅で手輕に治る

何しても根治せぬ

痳菌が一たび尿道に入れば、忽ち粘膜を侵して皮下に巣窟を作り、一方には粘液の出る無數の小孔の中に深く喰入つて、此の二箇所を根據として盛んに繁殖します、其の巣窟(病竈)と小孔の中には血液も通はねば藥液も屆かぬのですから何な強い殺菌藥を服んでも又は注入しても只尿道面に現れてゐる痳菌が死んで一時上治りするだけですから、從來の藥や手術では何しても根治しないのが當然です

それを手輕に根治

するには專賣特許の本器を使用すれば尿道全體に亘つた病竈を吸收り且つ無數の小孔内の痳菌も遺さず悉く吸取て百法式の痳病消カチが全く再發せぬ樣に根治します、殊に本器は手輕な小器械で固入り說明書も添へてありますから患者一人で誰にも知らずに治療が出來ます

◎男女痳病根治器 ◎醫院及營業部大擴張 移轉 神田小柳町

東京市神田區小柳町二十八番地 新療法研究所 同大阪支所 同京都支部

消毒完備 西洋御料理

青木堂階上 カフエライオン

EUKIRIN

神經衰弱特効 ユーキリン

本品ハ本邦蛋白化學ノ泰斗タル帝國大學教授鈴木博士ノ創製ノ吸收性同化性燐劑ナリ

本品ハ營養ヲ增進シ神經衰弱、陰萎、營養不良、結核諸症、腺病、重病回復期ニ適ス。

鎮靜催眠劑 カルモチン

臨床實驗 醫學博士 山田鐵藏氏 醫學博士 橋本節齋氏 醫學士 矢尾板四郎氏 醫學士 荒井恒雄氏 醫學士 橋健行氏 醫學博士 筧島一郎氏 醫學士 小川六郎氏 醫學士 仁科梓氏 醫學士 貞木一氏 醫學士 大田登志彦氏

服用容易、副作用なき、優越せる神經性疾患(例へば神經衰弱、ヒステリー等)の治療劑にして又中等度不眠症に對し全然無害奏効確實なり。

實驗報告書及說明書あり=郵呈す

(容器) 錠劑 十五錠入 金壹圓 五十錠入 金貳圓五拾錢 粉末 十五瓦入 金壹圓七拾五錢 二十五瓦入 金四圓(十二瓦)

大阪市東區道修町二丁目 發賣元 武田長兵衛商店

最新刊

◎演說武者修行 …… 一、〇〇
◎大本教の解剖 中村古峡著 三、三〇
◎木から落ちた猿(新)市川暉一著 二、二〇
◎最新租稅學 法學士泉重朗著 七、一五〇
◎國民道德論 藤井健治郎著 三、三〇
◎靈鐘後篇 小杉天外著 三、四〇

京城本町一丁目 大阪屋號

金鳥香 のみとり粉

か是非!!一度!試用つて見て下さい 他に類ない專賣特許液製 かとりせんこう 金鳥香 のみとり粉

大阪市西區土佐堀三丁目 製造本舖 大日本除蟲粉株式會社

全州署の取締

全北道 昨今祕密賭博を開く者頻々なるより全州警察署にて取締を嚴にし居れり(全州)

九、組合書記一名雇入の件(以上)

……もの繩一把に付き三錢五厘より七錢迄以同廿五錢より四十錢迄なりと(全州)

株式(不況)

▲前場不振　前日引戻の氣配みを移して寄頭十錢安の二圓八十錢と寄付きたる儘一の廻り歩みなく二の廻り七十錢と押して再び八十錢に返し結局寄付と同値に引けたるが其他は僅かに仁取の七十圓三十錢と中津留賣際谷頭にて十枚出來せるのみ開場以來の不氣樂閑散を呈して大引せり

▲後場不變　前場の不氣乘を受けて後場も相變らず閑散に立會ひたるが寄付二圓九十錢と田中の買ひに十錢高を示したるも跡吉見の賣に忽ち八十錢と戻し大引吉見の買戻しに九十錢と締りて引け其他殖銀新十四圓ドタと出來て小安く東拓舊も四十九圓二十錢と拂込みを削れり

京取株弱氣觀

京取は昨前場に於いて小一圓方の反撥を示したるが右は何等強材料あるに非らず單に第一回受渡しに際し多少株不足を感じたるを以て眼先的の買付きに過ぎざりしを以て今朝再び相場は下げ歩ひつゝあるが之れが原因としては市場の不振より來る無配當氣構へを數へられ居れるが更に弱氣展は更に一層悲觀して曰く京取が何等前途に光明を認めず而かも財界不況の今日尚且二十圓臺を保ち居る以所のものは一般がまだ株界熱狂時代の高値幾わに囚はれ居る爲めにして彼が如き時代は再び近き將來に來るべくもあらず彼の時は今日半文の價値なき株券も尚ほ數十圓を唱へられたる故を以て當時五六十圓を唱へられたる京取の今日の京取二十圓臺が安しと斷じ然し殊に三日取引にては事實上取引不可能にして假りに近く何等かの便法講ぜらるべしとするも事無かれ主義の當局は決して仲買人又は客筋の滿足を買ふ如き便法は與へざるべしされば今日の營業狀態より推して眞の採算より言へば十三四圓處が値頃なるべしと

寂れ行く市場

十數年來出願却下を繰返し諸種の曲折を經て漸く本年一月認可を受け多くの人に期待され株式創當てに全鮮を騷がしたる資本金三百萬圓の京城株式現物取引市場も愈々開業したるが開業の日は纔かに御祝儀を受け商內に依つて御茶を濁したるも日を經るに從つて果然豫期せる如き缺陷は暴露され場內は寂然として閑枯ゝ唏き買賣の掛聲は今しがた午睡の夢より覺めたる如き力なき聲にて時々發せらるゝに過ぎざる狀態となり殊に今朝の如きは從來滿員勝ちなりし參觀席すら人の影少なく商內僅かに百ト枚といふ悲慘なる商狀を呈せり

本日算定値段

二十一日の算定値段左の如し
京取二三、〇〇▲殖銀新五〇、〇〇▲[illegible]九、〇〇▲仁取一七、〇〇

乙部の出合株

二十一日午前中の乙部出合株は左の如くなるが內商銀新は甲部なるも五株の端株なるを以て乙部に廻され十九圓五十錢にて出來せり尙中鐵新も十五株の買物ありたり
(買物)東亞商工
(賣物)朝鮮貿易▲安東信託▲興業鐵道(十五株)▲大連證券▲中央鐵道新(十五株)
午後の乙部は殖銀舊五十圓にて三株京取二十二圓六十錢にて六株の端株商內あり尙ほ出合としては京城罪儀六圓の買物富士製菓▲鮮銀新一株等の賣物ありたり

株式見聞錄

▲出來高は愈細つて來た追證で行き詰り受渡しで行き詰り更に**出來高で行き詰る**開業後僅々一週間で此の狀態を呈現したのは以前より分り切つてゐたことは曰へ遺憾である▲仲買組合の陳情もドノ點まで容認さるゝであらう一ヶ月二同の受渡しつまり**十五日限りと賣買兩建證據金の半減**は必らずしも無理でないのだが賣買の相殺と期間の延長を當局で定期類似と見てゐるから中々オイソレとは行くまい
▲仁川取引所株が久し振りに出來た値は依然振はぬは**仁取株の未拂込徴收**もさうなるか此の前の總會で未拂込徴收を條件とし利益金分配原案に賛成した株主は雲行き如何を注意して見てゐる▲今期の株主總會は十月中旬に開かるべく未だ一ヶ月半ばかりあるそれまでに何とか重役は色をつけぬと此度の總會は到底無事に行くまい加ふるに今度は取**締役の改選だから事は面倒である**唯問題は取引所が未拂込みを徴すだけの必要ありや否やにあるが理由はいくらもつくであらう▲仁取も最近出來高二十萬石以上に達し九月末に締切る今期の總出來高は四千六七百萬石に達**すべく配當七割五分は可能だと**內部の人は云つて居る而して今期末には積立金八十萬圓を超すべく今後の成績は必らずしも悲觀を要しない而して見れば時價は割安物だとの聲もある▲百萬圓の缺損を有し二十五圓の拂込みで三割配當の昨年の今頃仁取は百七十圓所だつた、缺損は失くなり拂込みは四十圓に額へ配當は七割五分も出來やうと云ふ今日去年と變らぬ株價を出してゐるのは情ないだけ▲結局此株の賣買も利廻りも非常によくなつたのであるがそれ**だけ時勢と人氣とが反對に惡くなつたのだ**と云へやう然し締取にあらざる株主としては二割近い利廻の仁取は好放資物に相違はない▲綿糸も頗重く生糸も不振を續けてゐる內地株界の頭上には暗雲絕へず**朝鮮の株界**も內地の晴天を見るやうにならぬと矢張り冴へぬだらう

京城現株市中來値(廿一日)

銘柄	前場	後場
京取 寄	二三、八〇	二三、九〇
京取 引	二三、八〇	二三、八〇
殖銀新 寄	……	……
殖銀新 引	……	一四、〇〇
東拓新 寄	……	……
東亞新 引	……	……
仁取 寄	一七、二〇	……
鮮銀 引	……	……
同新 引	……	……
殖銀 引	……	……
賣銀 引寄	……	……
商銀 引寄	……	……
同新 引寄	……	……
漢銀 引寄	……	……
同新 引寄	……	……
韓一 引寄	……	……
東拓 引寄	……	……
同土 引寄	……	四九、二〇
朝紡 引寄	……	……
滿毛 引寄	……	……
京電 引寄	……	……
同新 引寄	……	……
丸電 引寄	……	……
電興 引寄	……	……
東亞 引寄	……	……
京燃 引寄	……	……
朝郵 引	……	……
殖鐵 引寄	……	……
中鐵 引寄	……	……
同新 引寄	……	……
滿鐵 引寄	……	……
同新 引寄	……	……
朝紙 引寄	……	……
滿粉 引寄	……	……
同新 引寄	……	……
東帝 引寄	……	……
朝皮 引寄	……	……
朝肥 引寄	……	……
東實 引寄	……	……

主要株步み値段

	京取(前場)	京取(後場)
	二三、八〇	二三、八〇
	七〇	九〇
	●八〇	八〇
		●九〇

廿一日出來高　九百二十枚
累計　一萬三百二十枚

場內氣配

二十一日午前中の場內氣配如左
殖銀新十四圓十錢賣▲東拓新十四圓七十錢賣▲東亞新二十七圓賣六圓五十錢賣六圓買▲鮮銀新三十六圓五十錢賣五十錢買▲殖銀舊五十圓五十錢賣五十圓買▲賣銀九十四十錢賣十錢買▲商銀新二十圓買▲東拓舊四十九圓二十錢買八圓六十錢買▲鮮土十二圓五十錢賣一圓五十錢買▲朝紡十七圓賣六圓買▲京電新十七圓五十錢買▲朝郵三十三圓賣二圓安)▲滿粉七十一圓買(二圓高)▲朝肥七圓五十錢賣▲滿毛十四圓五十錢賣▲殖鐵八圓賣▲滿鐵新十八圓五十錢買
同日午後の場內氣配左の如し
賣銀九圓三十錢賣▲漢銀三十八圓五十錢賣八圓買▲鮮土十一圓五十錢買▲朝烟三十九圓五十錢賣▲朝郵三十二圓賣(二圓安)▲殖鐵七圓▲滿鐵百四圓五十錢賣▲滿粉七十二圓賣(二圓高)▲鮮銀新三十六圓五十錢賣▲殖銀五十圓三十錢賣五十圓買

廿一日受渡高

二十一日の受渡高は京取七百九十枚其他三百三枚合計一千九十三枚なるが內京取の受渡內容左の如し
(受方)有田三〇▲白井一〇▲吉見八〇▲金總八〇▲高松一〇▲田中二七〇▲櫻谷四〇▲方一二〇▲古閑二〇▲三好六〇▲金潤四〇▲近藤一〇
(渡方)池田三〇▲白井一〇▲吉見一四〇▲金總一六〇▲高松一〇▲和田一一〇▲方二一〇▲三好一〇▲金潤四〇

奉證問題解決

奉證商事合併問題は一時案外の氣勢を揚げたるも去る十五日の兩社臨時總會に於て會社側及び株主の主張に對し株主の折衷案を余村氏より提出し極めて無事平穩に解決せり(奉天)

期限延長請願

京株市場仲買人は二十日午後總會を開き現在の三日受渡期限にては事實上營業繼續困難なるを以て之れを安東大連の如く十日間內に於ける賣買双建に對し十五日の月二同受渡しと爲し一日は手數料を半減され度き旨の陳情書を起草直ちに委員に於て右陳情書を起草直ちに市場に提出したる旨なるが重役側に於いても制度の缺陷は既に充分經驗したる今日なれば局の諒解を得て何等かの便法を講ずる方針なるが如し

商工課員視察

廿一日午後總督府殖產局商工課より築山、郡兩屬市場に出張し市場の賣買狀況を實地視察せり

株界片々

京株市場は公定相場を作る爲めに生れたのに制度缺陷の爲めに之れが目的を達することが出來ぬとすれば制度を改正するか解散するかの二途を撰ぶの外存立の意義ない事となる▲投機を非常の措置に出る罪惡のやうに心得て居る當局のお役人樣に神村法學博士の投機思惑觀を紹介する▲經濟界の一大頭痛といふ現狀から判斷して此頃は思惑排斥論が大分に旺んである然し是はあまり現狀に捉はれ過ぎた議論ではなからうか▲靜に考へて見れば能く分るが一體商業から思惑とか投機とかいふ分子を除けば何が殘る▲左から右といふ商內は交通の範圍の狹小な昔に於てのみ行はる、ここで世界に跨る今日の商賣に思惑なくして何が出來やう▲私有財產制の下に自由競爭の行はるゝ社會に於て交通の範圍が廣くなり又交通の速度が進むと何れの國でも思惑が縱にも横にも盛に進むものである▲各種の商人が思惑をするので時の差又は場所の相違から來る需要の不投合が調和されるのである▲之が商業の本來の機能である尤も之を逆に行つて利を營む者も出來てくるがそれは工業上の生產制限と同じやうに生產が目的でなくて營利が目的である資本主義の現制では是非當然の歸趨である▲それは誠に不都合に相違ないが其の不半は根本の現社會制度に持つて行くべきであらう

東京現株　至急電報

○廿一日中値　▲拂込　▲騰貴△下落

銘柄	中値	騰落
鮮銀	[illegible]	
同新	[illegible]	△一一五、五〇
東拓	[illegible]	
殖銀	[illegible]	△三八、五〇
同新	[illegible]	△一四、〇〇

東京株式　至急電報

	廿一日前場	前日比較
東株	一三一、一〇	
東新	一〇五、七〇	七〇高

大阪株式　至急電報

銘柄	廿一日前場寄付	二十日後場大引
大株	一七九、九〇	一八〇、四〇
大新	一七九、九〇	一七八、五〇
郵船	一四一、四〇	一四〇、〇〇
商船	五九、〇〇	五九、〇〇
同新	七二、〇〇	七一、九〇
鐘紡	二三〇、六〇	二三八、七〇
同新	一二一、〇〇	一二〇、〇〇
東紡	二三一、六〇	二二一、五〇
日糖	一二三、〇〇	一二二、〇〇
堂米	四七、〇〇	一七九、四〇
上取		二八、〇〇

大津株式　至急電報

二十日　當限寄付 三九、九〇　止め 四〇、四〇
先取　……
東實　……
滿粉　……
滿鐵　……

安東株式　至急電報

二十一日
安東信託　十日限 一八、三〇　廿五日限 一七、八〇
　止寄 一八、二〇　一七、九〇
滿蒙證券　十日限 …… 止寄 七五、〇〇
錢鈔　廿五日當限 一七、二〇 ……
　先限出來高 二〇〇枚
○京阪金利　八月二十日の現在
左の如し
　無條件　一四〇
　翌日物　一二〇
　六十日引步合　九〇
○鮮銀券日報　八月二十日の現在
左の如し
發行高　九八、八一五、四四八
正貨準備　四九、三二一、六二五
保證準備　……

米況(低落)

仁川期米　二十一日前場

前日阪地の落付き模樣に六十五錢と押し七十八錢と堅き商狀に打止めしも今朝に到り阪地の寄付き三十四圓五十七錢の小甘きに當中出來ざるも先三十三圓七十四錢と四丁安に寄付き後先跡二十八錢の安値さを入れて**俄然人氣惡化し四十四錢と叩**かれしも之れ迄での步調に鑑みて目先手詰めを急ぐ向頻出し忽ち五十三錢と跳返したるが何となく買物は五十錢と小弛に引
▲第二節　當中出來ず先四十九錢より五十錢と小口の買物に下迫りせしも押目待ちの買物に五十錢と盛返し商內至極閑散に引

決戰の機迫まる

當市場には昨今之れといふ注目すべき仕手なしと雖何分支配權を有せる肝心の阪地が月末接近に連れ硬軟共に漸次旗色を鮮明にして當入れ深を極め來れるが爲め今にも孰れか威嚴の場面が展開せられんとする傾向なれば自然當市場も人氣緊張して茲暫後の決戰を試みんとする意氣を示し今朝の如き阪地の一上一下に商內閑散を呈したりと雖何時如何なる激變を移す哉計り難き地にて硬軟双方共に之れに備ふるに用意周到の策戰を回らし居れるか如く硬軟何れよりか仕掛くるか何れにしても一大激戰の機は刻々に迫まりつゝあるもの、如し

後場更に閑散

前場阪地の一上一下に倣ひて五十五錢と大引せしも引跡大阪後場寄四圓三十九錢の小戻しを嗅ぎて先限五十四錢と變らず寄付しも日曜見越しの賣物出で三十九錢と下迫りせしも押目は山市の買物に四十六錢と返し困賣に四十錢と持合ひ
▲第二節　當中出來ず中三引のバイカに五圓四十錢と始め先三十九錢より七錢と弛みて閑散に引

取組高　當限 六百石　中限 三千石　先限 一萬六千四百石
出來高　十一萬七千四百石
累計　三千九百四十七萬八千七百石

期米雜觀

鮮の相場が毎日同じ事のみ繰返されて居るのでチョイト或人に此の相場はどうですかと聞けばサア押した處は矢張り買でしよネーと云ふ其れに反し小口の軟派は阿呆らしい相場の好いだと云ふ成程そら其れなら罪は何れにもない▲共處へ或中立がやつて來てマズ此の相場は戻り賣りの押目買ない話だが併し夫れじや買ひ場を味ふ事が出來ましない▲ソンな姑息手段は身を過つ事が多い一體此の相場は何とたら分らん▲分らんでコソ綿糸余り分り過ぎると阪地も相場師見たいなのが惡くもならぬ位いなら強氣の方が先に投げ出すか弱氣の方が崩れるか賣方の態度は渡す程受取る積りの米は集めたが賣方の態度如何でヤ只何かにかを見た樣に人員の思ふ程足下計り狙ふて居られはなぬらしい▲去れば動きのない阪地の相場も余り意地張りすぎて問題視した割り莫迦らしい事に終るかも分らんと云ふてる向あつた

群山正米特電

▲大豆は銘柄物十九圓八十錢にて商內ありたり(二十一日)
▲千俵出來せり

京城正米市場

九月中限三十七圓三十錢　現物三十九圓四十錢(二十一日)
賣物依然少なからず雨天候の氣味ある上期米は兎角軟調を保てる爲め荷主も安値は擱放し躊躇の振ひ一向に弱く賣物も何となく澁りきたるが大體先安人氣の一致せる上既に新米の走りさへ出廻り來る折柄にて高値は進み兼ね米筋は總じて格好品に止り多少の手合ひあるのみ

新米初手合

當日の越米は新米は走りとして入船あり精米所の買物ありて好況を呈し一圓五十錢にて御祝儀相場の手合ひ行はれたり

鮮白小高し

鮮白米は多少制度に先込みし氣味あるも新米出廻り期に近づきたる金融の手詰まりよりて賣方は多少手放し氣味にて小高し

粟は安含み

粟は新穀の出廻り期に近づきたる金融の手詰まりより賣物ありて安含みなり

龍山大豆甦り

大豆は龍山物引續き弗々引合ひありて二十三圓五六十錢の腕か氣味にありと雖其他の物は買氣薄まるか爲め自然軟調の姿なり

仁川正米市場

定期の持合ひ一服風情を眺めたる正米は今朝も相變らず三等合三十九圓內不合格三十七圓格見當に居据り當用口に弗々取引行はれ居れり

大阪三品特電

二十一日前場
八月限　三三六、九〇
九月限　三三〇、〇〇
十月限　三二六、四〇
十一月限　三二三、三〇
十二月限　三二〇、九〇
一月限　三二〇、〇〇

電氣分銅好調

最近漸く低迷の域を脫して安定を得たる電氣分銅は生產額の減退せしのみならず內地市場の標準たる倫敦相場は百十七磅を報じ紐育同手持前十九仙と上騰を示したるより鮮內の態度は誠切なる分之あれば輸出の引合にても尚幾多の氣勢を認めらる今や其上騰を望むは至難なるべきも上騰を豫しつゝある好調に向ふべしと思惟せらる

沙里院新米初荷

本日沙里院新米八叺當地安居商店に初入荷あり◎丸吉丸天與田不二北島、力、武等五十圓にて御祝儀商內行はれたり

東京期米特電

廿一日前場
當限寄付　三十九圓十九錢
中限寄付　三十八圓三十錢
　止め　三十六圓二十錢
同日後場　三十八圓八十錢
先限寄付　三十六圓二十錢
止め　三十六圓一錢

大阪期米特電

二十一日前場
當限寄付　三十八圓九十錢
中限寄付　三十八圓六十錢
先限寄付　三十六圓二十八錢
　止め　三十六圓十九錢
二十一日後場
當限寄付　三十九圓
中限寄付　三十五圓
先限寄付　三十三圓九十一錢

神戶期米特電

二十一日前場
當限寄付　三十八圓
中限寄付　三十八圓
先限寄付　三十六圓
二十一日後場
當限寄付　三十八圓十一錢
中限寄付　三十五圓
先限寄付　三十三圓九十一錢

下關期米特電

廿一日前場(天候次第)
當限　中限　先限
寄付　三七、三〇　三七、九〇　三五、三〇
高値　三七、四〇　三七、九〇　三五、三〇
安値　三七、二〇　三七、八〇　三五、二〇
止め　三七、二〇　三七、八〇　三五、二〇

釜山正米特電

期米の軟調を入れ今朝は爲めに人氣持合ひて三等仲力四十一圓四十錢處にて二圓良都四十一圓四十錢處にて二圓

各地氣迷伸惱む

茲最後の月末戰も未だ其機熟せざるか如く大阪は日續き四圓臺に一高一低を繰返し今朝は四圓五十七錢の寄付より一步八錢と踏出したるが之れを高値に頭打ちとなり跡二十二錢と追込まれ結局三十錢の大引を移せるが月末戰の如何は渡米の調達と買方の受渡資金の準備如何によりて勝敗を決せらるべきものにして硬軟兩者は今や窃かに策戰を回らし居れば爲めに茲兩三日中には局面展開の實を露はし來るべく殊に朝夕の冷氣といひ天候の工合といひ昨今夥しく人氣を迷はしつゝある際丈けに眼先の波瀾は意外に大なるものあらんかと

	寄付	止値	高値	安値
二十日後場	三三、七七〇	三三、七八〇	三三、八二〇	三三、六五五
公定値段	一節 三三、七七〇	二節 三三、七三〇	三節 三三、七九〇	四節 三三、七七四
廿一日前場	寄付 三三、五〇五	止値 三三、四八三	高値 三三、五〇五	安値 三三、四〇四
平均値段	一節 三三、六四〇	二節 三三、六二二	三節 三三、五五五	四節 三三、五〇二

限入値段　當限 三三、六四　中限 三三、六〇　先限 三三、五八

愈々日曜明乎

尺進寸退の歩調を以つて漸く四圓の關門まで撓み付けた相場も未だ眞の持合ひ破れとして其の鼻を突進する程の勇氣なきは勿論阪地の氣乘薄と共に軟派が飽迄で戾り賣りの態度を固持されつゝあるに起因するものらしく夫れば今朝も阪地の小甘き移りに三十三圓七十四錢と寄付き四十四錢と一節に叩かれし箝其の態度マバラと雖も侮り難き者あれば今月末戰に於ける兵の保合ひ破れは日曜明ならんと云ふ向多し

電話開通

番號九百七番
株式仲買店　中津留孫市

堅實誠意の株式店

現株

株取引は機敏と地の利と取扱店の撰擇を要し申候弊店は年國稅三千圓を納むる老舖に有之候賣買共至て親切に取扱申上且つ僅少の頭金にて買建殘金は御立替仕り利權の御取得は勿論中途轉賣利拔きは御自由に御座候

公債株式現物問屋
東京市日本橋區兜町五番地
賴重松商店
電話浪花(長)六二七番(長)一六三五番 三二六〇番 三二五〇番 二九〇番
自宅 芝 二一五番
振替口座 東京 二二一五番
案內書 送呈

事務員生大募集

規則書郵券二錢要す
▲修業期間廿七日間▲卒業後一週間以內に就職せしむ
▲本院は責任を帶て必ず修了せしめ必ず就職せしむ
東京市淺草區馬道町八丁目七番地
東洋簿記學院

◎價格至廉◎堅牢無比◎德用向◎
◎最も完全せる **總ゴム靴!!!**
晴雨兩用の最適品

近來皮靴は非常の高値を稱へボックスの如くお粗末なものでも七八圓位する、ソレで二三ケ月しか使用に堪へぬでは甚だ不經濟ではないか、茲に發表する弊店製造の本品は時代の要求により生れたる科學の發明で比なき總ゴム靴はズック製やゴムの類でなく、極めて純良の原料を以て精製せる總ゴム製なれば其の耐久力は皮靴の三倍を保證し得られ價格は皮靴の三分一に等し
●くも腦に響かぬを以て事務用として歡迎せらる、特に本品は縫目なき故雨の中、泥土の中に入るも水の浸入する憂なく汚れゝば水洗が出來る極めて便利重寶のものであるから從來の使用せられつゝある樣な重くて不便なオーバシューズ等を用ふる必要は絕對にない、殊に寒中の散步、旅行、運動用として好適の逸品であるが、特に今回は賣物廣告のため五千足を限り左の卸値段を以て一足より御注文に應ずる事とせり、御注文の節足袋の文數記しハガキにて御申越あれ

卸値段　特四圓二十錢　甲三圓五十錢
　乙二圓五十錢　並一圓八十錢
(一足にても注文に應ず)
東京市日本橋區本石町一ノ十
關谷商店ゴム部

三千円
多の前空金增割他其額
(四分利十円券)
勸業債券賣出
九月一日ヨリ十日マデ
全國の主なる銀行本支店並に郵便局等ニテ

一縷の煙
夜を活かす
即効持久
蚊を煙に巻く
安住かとり線香
大阪市北區宮田町
安住大藥房

優秀ナル淋病內服藥
ゴノチール
(說明書ハ現品ニ添附ス)
●極メテ合理的ニ創製セラレ彼ノ危險ナル洗滌等ノ療法ヲ要セズ單ニ本劑ノ內服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎等ニ對シ遺憾ナク治療ノ目的ヲ達シ且何等副作用無キ最モ卓越セル一新劑ナリ
(各有名藥店ニアリ)

(百錠入)　(五十錠入)
六拾錢入
發賣元　大阪市道修町　西村藥林

米……買方の名殘戰
東京に於ける明米は往々利喰拂……の三十一圓九十錢を……として……散地の在米……や四面の好況……に因るものにして……買方の……米の解放を……なり斯かる事情にて正米は……中央……に於ける定期……米は……にて各地に……

劍舞（八三）

碧瑠璃園　挿畫　森田ひさし

人食ひ馬（八）

それを聞いて居る助一の顔に苦痛の色がありありと出た、額際越しにお花を睨んで

「氣を付けにや可けないぜ」と只一言、その目が美智子につけて

「然し、色々御厄介になりました、何とも御禮の申しやうもありません」と云つて丁寧にお辭儀をした

今の美智子の話で聞くと、お花は正しく恐ろしい魔の淵へ沈まうとして居たのである、もし美智子の通行が十分後れたら、お花は取り返しのならぬ悲しい目を見て居たに違ひなかつた、いくらお花が世間見ずでも、昔の娘に比べて、性情の發達が早くても、悪魔の甘言に乗せられて、一生取り返しの付かぬ悲惨な運命を招くやうな事はあるまいと推量るが、それでも泥水へ足を付けて、元の清淨で歸る者はない、殊に評判のお吉婆が付いて居るのでは、どんな結果になるかも知れない、そこを不思議に助けてくれたのは美智子である、前日來の關係から推して、美智子には恩が被たくない、美智子には厄介になりたくないと思ふほど、美智子の恩が加重される、助一はこれが苦しかつた

「いゝえ、どう致しましてあなた、わたくしの手でお花さんを救ふことが出來ましたのは、ほんとに好い都合でございました、申し上げるまではございませんが、これからもよくお氣をおつけ遊ばしまし、一たん巨蛇に見込まれますと、いつか一度はこの毒牙に掛けられる物だと申します」

助一がどうかして恩誼から遁れやうとするほど、美智子は重い恩誼を背負せやうとした、お花が實際美智子の手に由つて救はれたものだつたら、助一はたつた一人の妹を拾はれた歡びに對し、どんな事でもせなければならなかつた、然し美智子が普通の禮を受けぬのは知れて居た、それは助一が今の自分で爲るだけの物を運んでも、能きるだけの厚意を持つていつても受付けぬのは知れて居た

即ち美智子は此の機に乘じて己の戀を成し就けやうとするのは知れて居る、さうして助一に重い荷を背負せて置いて、己の一心を安んずるに足る報酬を得やうとするのは見ぬ透いて居た

助一はそれを恐れた

彼は自らの膂力を日本に多くない分量があると信じて居た、よし日下開山の横綱でも、單に膂力を闘はすだけであつたら、容易に敗は取らぬ意で居た、この力量さへあれば、大體な事は心のまゝに貫くことが爲きると恃んで居た

けれどこの自信は美智子の爲めに破壊された、恩誼に對しては何十人力の腕前も小供の力にも如かない位であるのを知ると、美智子の前へ出るたびに、體躯の小さくなるのを覺ねた

「お花、氣を付けなければ可けない、お前がありもしない智恵を賴んで、ちよこまかさするたびに、兄さんは息の縮むほども迷惑するよ」

お花は垂頭いたまゝ、默つて居た

「まあ、そんなにお叱り遊ばしませんで……お花さんも悪氣があつて爲すつたのではございません」

「ではありますけれど、まだ何んの經驗もない身をもつて、複雜した社會へ出やうといふのが過りです、早川にこれほどの恥を見せながら、ちつとも懲りないのは不埒です」

「でもあなた、まだお若いのでございますもの」と心から云つて息を切つて「それからお金の事でございますが、早川から公費にするとか何んとか申し込んで參るさうでございますのね」

「あいつも人食ひ馬ですからな」

「こんな事を申しては失禮でご

皮膚科　外科　專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二三五八番

刺繍講習
教室內には圖案に要する諸種參考品備付あり就業時間以外に會員外の御方と雖も隨意御觀覽有之度候
會則入用の御方は郵券二錢封入御申込相成度候
京城[illegible]通十五番地　十八銀行横
京城刺繍講習所

惡疫流行時分の一番安全なる食事は洋食です
朝、晝、晩共是非タイガーで

新製ち土産絶好品
名菓　高麗しぐれ
令聞山松實、片栗、鶏卵製
京城明治町　木村屋　電二八〇七

日報詞苑

俳壇

○闘草合せ　京城　中村紫光

七夕や蓮にかも似し庭燈籠
七夕に灯せば灯火消して外へ
七夕竹に溢る空の明さかな
心躍らしつ梶の葉に寄する戀の歌
七夕竹を燃ゆ落つ提灯一つ
梶の葉に水打つ七夕祭かな

○　平壌　近藤晩汀

掠め飛ぶ翡翠ありぬ船の窓
山居　林房の書閑や蟬時雨
屋根竹を截る鋸鈍き暑さかな
夜をこめて焚く草の香や鳴く水鷄
百合一齊に揺ぐ風下や瀧の音

○　京城　河東下地木

降りて來て見返す山や雲の峯
慌しく沈む蛙や杜若
一滴ズボンに跳て[illegible]者葉道

○　南大門

城門にぶつかる風や蔦若葉

○　京城　長澤龍子

棕櫚の葉に渡る微風や雲の峯
鐵洗ふ水草に居りぬ雨蛙
紫陽花に雨しごゝ降る垣根かな

○　定州　田中秋良

電車道の灯影涼しきポプラかな
高粱の穂並み靜かや夏の月
蚊柱や立ち話しせる[illegible]の顔

○　釜山　和田箕川

ハンモックに誘ぞ誰そ青嵐
雲に呑まれゆく帆の影や夏の海

○　水原　村田修造

街路樹の蟬も嬉しや兄の町
泉水を溢るゝ水や夕立晴

○　平壌　東　山

納屋に朽ちて竹馬ありぬ蝸牛

○　京城　有智流東

シグナルの光り仄かや夏木立

○　開城　水木淡水

我は顔に入り來る二子や草合せ

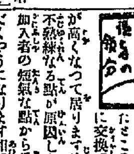
○　新安州　濤聲

郵便所のみ起きて電燈涼し

（一）秋の句を募る　種々御問合せの向きもありますが句數其の他何の制限もありませぬ直接御送り下さい

（二）班城家族慰安會の方に七月二十日付御手紙の返事差上げたし御名前を御知らせ下さい（京城永登浦　松川芳雨）

讀者の領分



私は交換手もやり事務員もやりましたが都合上廢しましたところが此頃非常に交換手の非難の聲が高くなつて居ります實際交換手の不熟練なる點が原因しますが第一は加入者の短氣な點から爭論不滿ないたくやうになります相手の交換手は知れた女の子供ではありませんかそれに大したる紳士が腹を立てチヨリチラス事があるとは實になさけないです少しは不滿な點もありませうが考慮して戴いて圓滿にやりたいものです（一婦人）

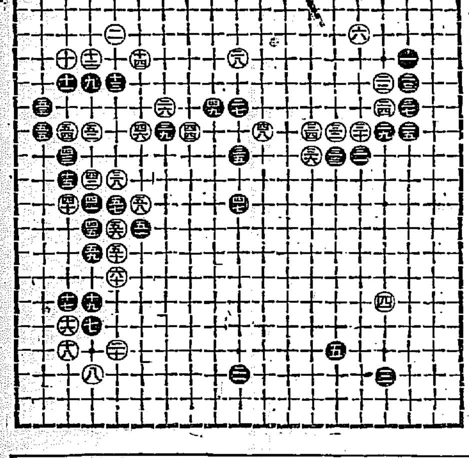
▲今度明治町に大洪水の折一ゝ良く御働き被下れし本町派出所巡査有川純雄君に一同に代つて厚く御禮申上候　外の巡査公の勇氣のなき中に只一人良く働かれし事皆の目に留り居る事にて又姓名を誤れたれど申されぬ所尚感心かゝる場合なれば御禮も出來ず京城日報の紙面を借りて御禮申上候　又右巡査は一般通行人に對しても親切懇篤によくおさなしき人なり（一同總代米坊）

▲二十七日の夜の電車內の出來事だつた一人の肥つた裝なりのいゝ男が車掌の繰り返へしての注意もしりぞけて昇降臺に立つてゐたさうして時々車掌の注意に對ふるに『ヨー、こちがうぞ』などの言をはいてゐた　途うとうしまひには同じくのつてゐた中學生さけんかなし出した、おさなし相な紅顔の美少年だつたが仲々注意ぶかい人だつた、さうして理屈攻めにされてふさつた奴暴力に訴へんとして曰はく『俺、何さ　ふかッ』學生は冷やゝかに『孤の道に生きて行く下級の勞働者ですよ』は痛快とつた學生は血品陳列かんの所でおりたつけ（その夜の月）

東京六華會　敗退手合

（第七回目の四）
互先　小杉丁（初段）（一回勝二回目）
先番　長谷川章（初段）

○	四六	かセ
●	四七	ぬ七
○	四八	り七
●	四九	ろ六
○	五〇	よ十二
●	五一	か十一
○	五二	た七
●	五三	そ六
○	五四	れ七
●	五五	そ七
○	五六	よ十一
●	五七	よ十
○	五八	か十
●	五九	た十二
○	六〇	よ十三



紳士淑女の最新
有利多大職業
國利的にして收入多大、紳士の職業
男女を不問年齢廿歳以上學力小學卒業程度僅々二ケ月間位にて獨習出來開業の上は收益莫大保證帝、頭士內何れの地に於ても就業し得る便宜與ふ目下開業者より月收益多大
業務發展の吉報山積生活の安定を得たき者は即時ハガキで申込規定書無代進呈目下獎勵規定により開業道具無代進呈
▲東京牛込通寺町　東京電氣療法事務所

男子生殖器
▼病的の爲め又は過勞の爲めに男子生殖器の疾病に陥り子孫を不能は甚より人生最高の幸福を享有し得ぬ男女は本邦創始の專門新藥テトロフ丼ピンを即刻使用ありたし、テトロフ丼ピンは頓服一粒にて即効あり連服にては新藥性生殖器機能障害を根治す　新藥注文は凡て前金代金は十錢を送る
（頓服用）金貳圓、連服用（十日分）金五圓密送料十二錢取次ぎ販賣を許さず
大阪市西區幸町通リ三ノ一　發賣元　大東製藥社　振替口座大阪四六五一〇

消毒溫泉で
りん病
困る方切手三錢送れ多年の慢性にも自宅で秘密に治す秘藥を入助けに無代お敎へ致し升
名古屋南かじや町　武藤亀吉

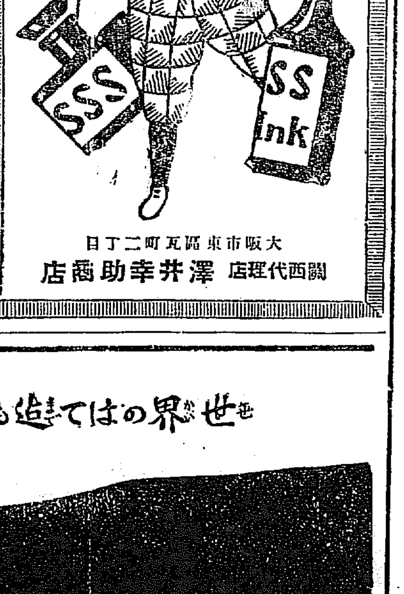
子宮病　血の道にキット効く
母の命（ははのいのち）
容體御知らせの方へ婦人病者自宅療法書を無代送呈
東京市京橋區新榮町四丁目
笹岡省三藥房
振替東京五〇五〇番
價藥　廿五錢　五十錢　一圓　二圓　三圓　五圓　十圓　各藥店にあり

品質第一
是非數ある他品と比較研究して御使用を願ふ
味の素本舖　鈴木商店
▨滋養糖は牛乳に混ぜれば母乳と同様の効果をなし牛乳の總ての缺點を補ひ又重湯其他乳の代用物に混和して小供の腸胃を調へ體力を増進し老人病人病後の方に用ひて消化吸收を助け衰弱を恢復す本品は牛乳混和料及小兒營養料として各地小兒科專門病院にて賞讃を得たり。全國到る處の藥店食料品店にあり。
鈴木式小供印
滋養糖
8—0

惡疫を防ぎ
夏の倦怠を回復する
衛生口錠
カオール

▲人込群集中　▲酒食飲食前後
▲惡氣を豫防し　▲元氣を盛にし
▲口中を清冽に　▲咽喉を潤ほす
發賣元　東京　オリヂナル本舗　株式　安藤井筒堂

S.S.S. Ink.
粗惡なインキで書いた字は十年經たずに消えかける
不變質　不變色の
サンエスインキ
で書かれた文字は千歳の後にも鮮明に保たれる
萬年筆用　四拾錢
同上　大壜　貳圓參拾錢



關西代理店　大阪市東區瓦町二丁目　澤井幸助商店

世界のはて迄もキハメ第一と稱せらるゝ

大學眼藥